

vol.1 The road to ISE

こんばんは、新田です。

今日から、
「新シリーズ」
ということで、

"The road to Ise 2020"

をやっていききたいと思います!!

・・・というのも、
毎年、12月にゆにわで開催している
伊勢神宮参拝セミナーがあるのですが、

去年は、ネクディメメンバーの皆で協力して
伊勢に1000人を集めました。

今年も、年末にやるので、
去年を超えるくらい盛り上げていきたいので、
(人数というより、「全体の意識」という意味で)
それに向けて、メルマガを書いていこうと思います。

・・・というわけで、
今日は改めて、僕が、ゆにわの人たちと出会ったきっかけを
語っていこうかなと思います!!

僕が、ゆにわと出会ったのは、2015年のことです。

ある日、僕は、とある知人から、

「どうしても紹介したい人がいるんです!!」

と言われたのです。

それが、ゆにわのメンバーの一人であり、
経営コンサルタントの小田真嘉さんでした。

ただ、僕はその時、その知人からは、

「小田さんという人は、ヨガやってる人なんですよ。」

っていう、超ざっくりとした紹介をされたので、
てっきり「ヨガに詳しい人」だと思っていました（笑）

まさか経営コンサルタントだったとは・・・！

でも、それが逆に良くて、
僕はちょうどその時、一番興味を持っていたのが、
ヨガだったのです。
（実際に、インドに勉強しに行ったりもしていました。）

なので、

「そんなにヨガに詳しい人なら、ぜひ会ってみたい！！」

と思い、会うことに決めたのです。

そして、待ち合わせ場所に行った時、

「ゆにわ」

という看板の文字を見て、僕はびっくりします。

なぜなら、
僕の名前が「新田祐士（Yuji Nitta）」で、
イニシャルが「Yu・Ni」だったので、
僕の学生時代のあだ名が「ゆに」だったのです。

しかも、ゆにわに行く数日前に、
昔の友人から同窓会の誘いの電話がかかってくる、

「ゆには行かないの??」

「ゆにはどうするの??」

って言われていて、

「ゆには（ゆにわ）」

という音を何度も聞いていたのです。

だから、「ゆにわ」って看板を見た瞬間、

「うわっ、ゆにわ（ゆには）来てる！！」

って思わず言っちゃったんですね。

もう、この時点で、
何かここにご縁があるんだろうな・・・
って思っていました。

こういう不思議な現象が、
この日を境に、怒涛のように起こり始めます（笑）

もはや、「偶然」「奇跡」なんて言葉では
とても片付けられないような驚くことがバンバン起こって、

こういうことって、日常的に起こるものなんだなあとすら
思うようになりました。
（それは、また別の機会にお伝えします。）

さて、話を戻しまして・・・

小田さんと10分くらい喋るだけで、

「なんでこんなに色んなこと知ってるんだこの人?!」

と圧倒されました。

しかも、小田さんから出てくる話題が、
ちょうど最近僕が勉強していたり、
セミナーに行ったりして聞いていた話ばかりで、
しかもそれをさらに深く喋ってくれるのです。

まるで、それまでの半年間くらいが、
全部この日のための「予習」だったんじゃないか？

っていうくらい。

そのあと、さらに小田さんと、

「茶肆ゆにわ」

でお茶しながら、色々喋っていたのですが、
その時、僕は不思議な感覚に陥りました。

その空間には二人しかいないのに、
まるで、まわりに大勢の人がいて祝福しているかのような、
そんな感覚になったのです。

「おめでとう！！」

「おめでとう！！！」

みたいなの。

そして、僕の背景にいる、
とてつもない数の人たちの運命が、
変わっていくのをリアルに感じたのです。

ぐにゃ〜〜〜っと、
空間が歪むんじゃないかって思えるくらい、
密度の濃すぎる空間になりました。

きっと、小田さんとの出会いは、
これから大きく自分の人生の流れが変わる、
まさに人生の転機とも言える出会いなんだろうな、
って思えました。

最初、「ヨガに詳しい人」くらいの認識だったのに（笑）

あまりに密度の濃い空間だったので、
その時、小田さんと、

小田さん

「今、もしこの場に誰かいたら、
それだけでその人、とてつもないエネルギーのシャワーを浴びて
一気に人生変わるでしょうね。笑」

新田

「たしかに・・・！！」

みたいな会話をしたのを覚えています。

お互い、それで全てが伝わるなって分かるくらい
すごい空間だったんです。

お茶屋さんにはいた筈なのに、
まるで、どこかの「神殿」にワープしているかのような、
そんな雰囲気。（伝われ・・・！）

本当、凄まじかったですよ。

喋り終わった時に、

「ああ、そうだ、お茶屋さんにはいたんだった。」

という感じでした。
（帰還した！っていう感覚です。）

ずっと同じ場所にいた筈なのに、
本当にすごい体験をした・・・！

と心臓がバクバクしていました。

これが、僕の「人生の第二章」のはじまりであり、
現在に続く「新たな物語」の"序章"でもあるのです。

今まで僕は、自分のコミュニティの皆を、
新しい世界に連れて行くのが好きでした。

新しいことを一緒に学びに行ったり、
面白いところに一緒に行ったり・・・。

皆であちこちで合宿したりして、
特別な体験をしてもらったかったです。

時には、沖縄に2ヶ月くらい滞在して
沖縄合宿をやっていたこともありました。

だけど、この日から、

「特別な場所に行かずとも、
今この瞬間、この空間を、
"特別な空間"にしたらいいいんだ！」

ということに気付いたのです。

もっと言ったら、

「自宅にいながら、パソコンを開いて、
文字を読みながら、別の空間にトリップさせることは
きっとできるはずだ！」

って思ったのです。

だから、それ以来、僕は、

「いかに文章を通して、
違う世界にワープさせるか？」

を考えるようになりました。

読んでいるうちに、
まるで別世界にトリップするかのような、
そんなストーリーを作りたい！！

と、そう思うようになったのです。

僕は、文章を書くのが仕事なので、
その後も色んな作品を書いてきたのですが、

特に、大きな仕事だったのが、
冒頭で書いた、去年（2019年）の年末企画、

「伊勢神宮参拝セミナー（UTAGE）」

の案内ページ（いわゆるレター）です。

実際、このページは、多くの方から、

「読んでいて、涙が出てきました。」

「実際に神社を参拝してる気分になりました。」

という嬉しいお声を頂きました。

それが、こちらになります。

Utage

<https://uniwa-juku.com/lp/2019utage/>

去年のものなので、もう募集は終了していますが、
まだ読んだことない！という方は、
ぜひ、読んでみて欲しいです。

参加してなかったという方も、
読むだけで、何か感じるものがあるんじゃないかと思います。

そして・・・

今年も、面白い企画を考えていますので、
ぜひ、楽しみにしていて下さい！

さて、今日お話しした小田さんとの出会いから、
ちょうど1年後に、小田さんの先生である
北極老人とも出会うことになります。

そこからの日々は、さらにすごくて・・・

・・・と、長くなってしまうので、
その話は、またの機会に。

次回は、明日の18時くらいにお送りします。

それでは、ありがとうございました。

PS.

何か、今日のメールで感想などあれば、
送って頂けたらと思います!!

それをもとに、次のメールを作っていきます。

vol.2 自分の××に責任を持つ

こんばんは、新田です。

昨日は、小田さんとの出会いの話を
書かせて頂きました。

(「本当に臨場感が伝わりました！」というメールをたくさん頂きました。)

その後、小田さんとNext Dimensionという
古神道を学ぶコミュニティを作り、
それを通じて、多くの仲間と出会いました。

その1年くらい後に、北極老人とも出会い、
Next Dimensionの当時のコアメンバーと一緒に、
数々の古神道の真髄や秘伝を教わりました。

毎回、聞く度に価値観がひっくり返るような話を口伝で教わって、
1年で、普通に生きる一生分くらいの学びを
させてもらってるんじゃないかと思います。

北極老人は、今まで出会った誰よりも、
常に大きなスケールで世界を見ています。

リンカーンは、

「40歳になったら、自分の顔に責任を持て！」

と言いました。

これは、40歳になったら、
自分の生き様（性格、意思、知性）は
全て顔に現れているんだから、責任を持とう、
という話です。

確かに、これはその通りなのですが、
北極老人と出会って、こう思いました。

「生き様は、"空気"に出るんだな。」

と。

本当に高い志を持って、熱く生きている人は、
空気が違う。

昔は僕は、

すごい人＝オーラがある人

って思っていました。

オーラがある、というのは、
芸能人みたいな、
いるだけで強烈な存在感を放っている人、
というイメージでした。

でも、そういうのって、誤魔化せちゃうんですよね。

ブランド物を身にまとして、
歩き方、姿勢とかを練習すれば、
「凄そうな人」に見えます。

でも、本当にすごい人って、
ギラギラした感じもなければ、
凄そうに一切見せないし、

むしろ熱さというよりは「涼やかさ」を感じるんですが、でも、その涼やかさの中に強烈な熱さが混じっていて、そこに「美しさ」を感じるのです。

北極老人の空気は、まさにそんな感じでした。

喋る前から、「この人、すごい！！」って思ったのです。

ちなみに実は、僕は、北極老人に直接お会いするだいぶ前に、夢で出会ってるんですよ。

夢で会った瞬間に、あっこの人だ、って分かっていて、その後、初めて直接出会った時に「やっぱり夢の中の人と同じだ！」って思いました。

非常に不思議な話なんですが、

きっと僕は、小田さんをはじめ、ゆにわの人たちと話しているうちに、北極老人の「空気」を、色んな人を通して間接的に触れていたんじゃないか、と思うのです。

だから、先に「空気」だけは感じていて、その「空気」が、夢の中で具現化されたんじゃないか？って思っています。

いくら良いこと言っても、一見凄そうに見せていても、その人の本質は「空気」に現れるし、本質を見抜く人は、会えば一発で分かります。

だから、僕は、リンカーン風に言うなら、

「40歳にならなくても、自分の空気に責任を持とう。」

と思うようになりました。

当然、文章にも、自分の空気はウツってしまいます。

だから、一見綺麗な文章を書いていたとしても、
自分の生き様がそのまま文章に乗ってしまうので、
見る人が見れば、

「あっ、こいつ、こんな綺麗事言ってるけど、
実際は全然伴った生き方してないな。」

ってのはバレてしまいます。

だから、日頃から、
自分がどんな空気を発してるか？を、
本当に意識するようになりまし、

文章にも「どんな空気を込めるか？」を、
大事にするようになりました。

そして、神社に行った時なんかは、

「その時の空気」

を必死に覚えようと、意識するようになりました。

ゆにわの人たちは、皆、
自分の空気が、ごはんや、お茶などに
全てウツっていくのを知っているから、

「いかに自分の空気を良い状態を保つか・・・？」

ということを実践してるんですね。

そうやって、日常を通して、
高い感覚に自分の意識のチャンネルを合わそうとしているのです。

前回読んでもらった伊勢の手紙も、
伊勢神宮の空気を覚えて、

「なんとかこれを文章で再現できないか・・・？」

と考えると、書いたものです。

「美しさ」というものは、
文字と文字の間に宿るものです。

いくら綺麗な言葉を並べ立てても、
文字と文字の間から醸し出される空気が悪ければ、
読んだ後に悪い印象を与えてしまうのです。

かくいう僕も、いつつもすぐ書けるわけではなく、
書けない時はしょっちゅうあります。

文字では良いこと言っていたとしても、

「ああ、空気が全然ノッてないな」

って感じたら、ボツにします。

(部屋を掃除して、自分を整えて、
良い状態を作ってから書きます。)

むしろ、ボツになることの方が多いです (笑)

それくらい、何度も何度も作り直しながら、
良い空気をどうやって文章にうつしていくか？
を日々挑戦しているのです。

自分の言葉、文章、作るものには、
全て自分の空気がうつっています。

なので、

「自分の空気に責任を持つ」

ということを、ぜひ、意識してみてください!!

さて、最後に1つ、メールを取り上げましょう!

====ここから====

新田さん、こんにちは。メールをありがとうございます。中村です。

お茶屋さんでの出会いのお話も、

「伊勢神宮参拝セミナー (UTAGE)」の案内ページも拝読させて頂いて、
新田さんって本当に天才なんだなと改めて感じました。

(いつも言われ慣れていると思いますが)

特に、感覚を伝える天才ですね!

「その空間に二人しかいないのに周り的大勢人がいて祝福してくれている感覚」

「ぐにゃ〜〜と、空間が歪むんじゃないかって思えるくらい、密度の濃すぎる空間」

・・・自分ではそんな感覚味わったことないけど、鳥肌が立ちました。

いつか自分も感覚を研ぎ澄ませて、ステージを上げて、

そんな出会いをしてみたいものです!

「伊勢神宮参拝セミナー (UTAGE)」の案内では、

天皇・皇后両陛下にお目にかかる機会が1度だけあったので、

天皇陛下の存在感・威厳というものがとても良く伝わってきたし、納得できました。

天皇、皇后陛下に近くでお会いした時、それまでの人生で1度も感じたことのなかった、
存在感の凄さ・高貴なオーラのようなものを感じたのです。

新田さんの文章が、日本人に日本人としての誇りを取り戻させるような文章で、感動しました。

そして伊勢神宮での宴の案内の部分・・・

これを読んで参加したいと少しでも思わない人がいるのでしょうか・・・

本当に凄いです。

今年の年末にまたあるということで、私は海外に住んでいるのですが、

コロナの影響もあるのでその場にいなくても参加できるような何かを

用意して下さっているんじゃないかな?とほのかに期待しています。

この辺で失礼します。読んで下さってありがとうございました。

====ここまで====

そうですね!

仰る通り、こんな状況でも、

海外からでも参加できる企画を、ぜひ作れたらと思います。

僕は、文章を通して、色んな世界(人)の空気を

伝えていけたらな、と思っています。

そして、その空気の最高峰は、

「美しい空気」

です。

なので、今回は、

「本当の美しさ」

って何か？というのを、
皆で考えていけたらと思います!!

ありがとうございました！

vol.3 美しい死と美しい炎

こんばんは、新田です。

前回、

「本当の美しさとは何か??」

ということを考えよう！って話をしました。

いっぱいメールが来ていたので、
また、ちょくちょく取り上げていけたらと思うのですが、

「美しさ」に関して、ちょうど昨日、
Next Dimensionのセミナーで喋った内容があったので
一部、紹介させて頂けたらと思います。

今、映画「鬼滅の刃」が毎日ニュースになってますよね。

まだ公開から25日経ってないのに、
すでに興行収入が204億円を突破しています。

これがどのくらい凄いか？っていうと、
映画で歴代1位だったのが「千と千尋の神隠し」で、
それが、25日目ようやく100億を達成しています。

一方で鬼滅は200億超えなので、
ちょっと異次元なヒットを飛ばしてるわけですね。

ちなみに、「千と千尋」は最終的に300億まで伸びてるので、
それを超えたら、正真正銘、歴代No.1になってしまうのです。

この映画の主人公的存在が
「煉獄（れんごく）」というキャラなのですが、

ネットでは、
「煉獄さんを300億の男にしよう！」
って言われて盛り上がっていて、
何度も観てる人とかも結構いるので、
多分、このままいけば本当に歴代1位になると思います。

ところで、
この作品がどうしてここまでヒットしているのか??ということ、
これまでブログやメルマガで何度も取り上げて来たのですが、

今日は、今まで話したことない観点で、
「鬼滅の刃が大ヒットしている要因」
をお伝えできたらなと思います。

この映画「鬼滅の刃」が時代に受け入れられた最大の要因・・・

それは、

この作品で描かれている

「死生観」

にあるのではないか、
と僕は考えています。

その「死生観」がよく現れているのが、
今回の映画のCMです。

観てないって場合でも、
CMだけでいいから見てみて欲しいです。

映画「鬼滅の刃」のCM
<https://www.youtube.com/watch?v=-ewm56D9DzY>

このCMで、敵である「鬼」が、

「お前も鬼になれ！！」

っていうセリフがありますよね。

この物語では、鬼になると、
太陽の光を浴びない限り、永遠に生きることができるのです。

だから、煉獄に、

「お前せっかく強いのに、年取ってどんどん弱くなるの嫌でしょ？
だから、鬼になって、一緒にずっと強くなり続けようぜ！」

っていう提案をするのです。

それに対して、煉獄さんは、こんなことを言います。
(尊敬してるので、僕も「さん」付けしますね。)

「老いることも死ぬことも、
人間という儂い生き物の美しさだ。」

めちゃかっこのいいセリフですよネ・・・！

この物語では、鬼というのは、ひたすら強さだけを求めている、

「いかに（個人の）強さの頂点を極めるか・・・！？」

を考えています。

それに対して、煉獄さんをはじめとする、
この物語における「人間たち」は、

「美しさ」

を大事にしているのです。

人間は、切られたら簡単に死ぬし、
放っておいても死ぬ・・・。

とても儂い生き物だけど、
だからこそ「美しい」んだ。

と煉獄さんは言うのです。

そして、その「美しさ」こそが、
煉獄という男の強さの源泉にあるのではないか？と思います。

煉獄は、ただ熱いだけの男ではないのです。

美しさが、眩しい炎となって、
「刃」に宿っているのです。

それは、常に、

「自分はいつ死んでもいい」

という覚悟を持っているからです。

たとえ自分が死んでも、
最後まで自分の責務を全うし、
そして次の世代に炎を受け継ぐんだ、
という明確な意思を持っています。

戦前の日本人って、今では考えられないくらい
本当に精神性の高い人ばかりなのですが、
それは「死」というものに、
本気で向き合っていたからなのではないでしょうか。

鬼滅の刃は、まさに、
日本人のもともと持つ精神性が
しっかりと描かれています。

一方で、今の僕らはどうでしょう??

「コロナが怖いから家から出たくない」

とか言ったりするのです。
(煉獄さんが聞いたら、何て言うか・・・!)

別に家にいることが悪いわけではないし、
感染の対策はちゃんとしたら良いのですが、

「死ぬのが怖いから、何もしない」

のは、おかしい話なんですね。

だって、人って、いつ死ぬか分かんないんですよ。

コロナで死ぬより、交通事故で死ぬ確率とか、
転んで頭打って死ぬ確率とか、
餅を詰まらせて死ぬ確率の方が、はるかに高いのに、

"今更"コロナで死ぬのが怖い、って思うのは

「死について考えることが、なくなってしまったから」

なのです。

なので、

「～～人死亡！」
と言われたら、急に怖くなって、
メディアに踊らされてしまうのです。

僕らは、コロナが流行ったって、
何も変わらない生活を送っています。

そもそも、毎日免疫の高まる食生活、
浄化の習慣、適度な運動をしているし、
「いつ死んでもいい」
って常に思ってるから、恐怖とか1ミリもありません。

歴史に残る偉大な経営者は、
皆、「死」というものを、何らかの形で経験しています。

死にかけた経験があったり、
身近な人が亡くなったり、
何らかの形で「死」に触れて、
「死」について真剣に考えて、

そして、

「今日、死んでも悔いのない生き方」

をするようになるのです。

でも、別に死にかけた体験をしてなくたって、
僕らは、物語を通して疑似体験できるので、
死について考える機会は、いくらでもあります。

そして、この「鬼滅の刃」という作品にも、
それはよく表れています。

鬼たちは、死ぬことを極度に恐れています。

彼らには、人生の目的なんてものはなく、

「ただひたすら、永遠に生きていきたい」

ということしか頭にありません。

だから、負けそうになったら、
平気で逃げていきます。

それに対して、主人公は、

「逃げるな卑怯者！！！」

と叫ぶのです。

映画でのこのシーンは、本当に、
日本人たちの「魂の叫び」を
代表しているように感じました。

コロナという幻想（夢）の中で、
死ぬのが怖いことを言い訳に、
何もせず、自粛こそ正義とされていた今年、

「そんな生き方、美しくないだろ！！」

と突きつけているように思えたのです。

だから、映画を観ていて、
魂が震えて、感動するのです。

この映画のキャッチコピーは「心を燃やせ」ですが、
これは単に「うおー！！」みたいな、
そんな熱さとは違います。

「美しく生きろ。」

ということです。

「鬼滅の刃」の登場人物って、
かなり重要キャラでも平気でバンバン死んでいきます。

つまり、「死」と常に隣り合わせで生きているのです。

だから、皆、生き様が美しく、
たとえその人が死んでも、
その人の炎は、次の人に受け継がれるのです。

そうやって、炎を受け継いでいき、
どんどん大きくなっていくからこそ、

美しさを力に変えることで、
人間よりもはるかに強い鬼たちを
人間の力で倒すことができるわけです。

鬼たちは、ずっと生き長らえて、
ひたすら強くなり続けることを目指します。

それはまるで、ピラミッドの頂点に、
一歩ずつ登っていくかのようです。

しかし、人間は、美しく生きることができる。

「美」とは、階段を登った先にあるものではなく、
「無限」の世界です。

つまり、段階的な成長の先にあるものではなく、
いきなり「頂点」に行くのです。

この映画のタイトルは、

「鬼滅の刃～無限列車編～」

ですが、

まさに、無限（究極の美）に向かって進む列車に乗る物語です。

列車は途中で、闇の中に止まってしまいます。

だけど、そこで、心の炎を燃やし続けた男がいて、最後まで美しい生き様を見せてくれるのです。

その生き様に、
「無限の世界」
を垣間見ることができるし、

だからこそ、その後の「夜明け」が、感動的に美しく感じてしまうのです。

煉獄さんを見習って、

「今日が最後のつもりで生きているか？」

ということを、

僕も改めて、自分に問うてみようと思います。

ぜひ、ご一緒に！

さて、最後に、いくつかメールを紹介させていただきます。

====ここから====

新田さん

お久しぶりです。

こんにちは。

佐々木 まなみです。

リアルタイムの配信、繋がってる感を感じられて嬉しいです。

1つ、質問があり、メールさせて頂きました。

空気、というのは「意識を整えたら変わるもの」とは違うのでしょうか？

つまり、意識を意識するよりも、
掃除とかをして、場を物理的に作ることから始めるべきなのでしょうか？

(もちろん、物理的に場を作ると、意識が変わるのは分かるのですが、
本質は意識にあるのか、物理空間にあるのか？)

というのも、私自身は、意識は物理次元から切り離せると思っているもので、
例えば、同じ場においても、北極老人さんの意識と
その他の人の意識では、おそらく違うと思うんですね。

私の質問はシンプルにすると、
空気を文章にのせるためには、

掃除をすべきか？
意識を整えるべきか？

という質問でございます。

なんか、見当違いなことを聞いているような気もするのですが、
やはり気になるので、お伺いしてみました。

どこかで、こっそりヒントを散りばめてくださったら嬉しいです。
難しかったら、もちろん、気にしないでください(笑)。
よろしくお願いします。
=====ここまで=====

じゃあ、ご質問にお答えしますと、

まず、自分の意識と、自分の空間は、連動しています。

だから、自分の意識が乱れていると、
それが部屋にもうつって、部屋も乱れていくのです。

例えば、一見部屋は綺麗なんだけど、
押入れや机の引き出しの中がぐっちゃぐちゃって人がいますよね。

そういう人は、潜在意識がぐちゃぐちゃだったりするのです。

(つまり、色んな感情とかを、奥の方に押し込めているのです。)

なので、そういう人は、普段はなんとも無いのに、何かをきっかけにフタが開いて、感情がぐわ〜ッと溢れ出てきたりするのです。

だから、自分の部屋を綺麗にしたら、それによって、自分の意識もクリーニングされるのです。

もし、

「なんか調子出ないな〜」

とか、

「最近なぜかモヤモヤするなあ」

って場合は、

部屋を掃除して、
空気を入れ替えて、
線香を焚いて、

ってするだけで、
かなり元気になりますよ！

ぜひ、やってみてください!!

それでは、もう1人紹介しましょう。

====ここから====

新田さん。

いつもお世話になっております。可奈です。

孔子が晩年に振り返って言ったことば。

『論語・為政』に

「子曰く、吾十有五にして学に志す、三十にして立つ、
四十にして惑わず、五十にして天命を知る、六十にして耳順う、
七十にして心の欲する所に従えども、矩を踰えず」
(私は十五才で学問を志し、三十才で学問の基礎ができて自立でき、
四十才になり迷うことがなくなった。・・・)
とあります。

四十にして惑わず
この言葉を胸に30代生きてきました。あと2年で40歳です。
惑わず=自分の顔に責任を持つ。
=自分の空気に責任を持つ。
と言う事ですね。

どうすれば惑わずいられるのか…とずーっと考えてきましたが、
「責任を持つ」事と考えたら、すーっと腑に落ちました。

今夜も良い一日の締めくくりが出来ました。
ありがとうございます。
=====ここまで=====

そういえば、よく、
・美しく生きること
・自分がやりたいことをやること
って、相反するように思われがちです。

美しく生きるって、世のため人のため～って感じなので、
自分のやりたいことができなくなりそうなイメージがあるようです。

だけど、孔子は、
40で迷わなくなり、
50にして天命を知り、
60にして人の意見を素直に聞けるようになった(天の意思に沿って生きようとした)のです。

だけど、70になる頃には、
自分の好きなことをやっていたら、
それが、天の意思と一致するようになった、
というのです。

これは、非常に深いことですね。

北極老人はよく、

「最初は、自分から"神なるもの" (=より大いなるもの) に、
タイミングを合わせに行くことが大事。」

ということを話されます。

つまり、自分がやりたいことよりも、
全体の流れを優先する、ということです。

最初は、これが辛かったりします。

自分はこれがやりたいのに！！って、なるじゃないですか。

だけど、そういう時に、自分のやりたいことを優先したら、
それが全体にとってマイナスとなってしまうりするのです。

でも、常に全体の流れに合わせるようにしていたら、
いつの間にか、自分がやりたいことをやっていたら
勝手に全体にとってプラスになる行動になっているのです。

でもって、それは別に70歳にならなくても、
「今すぐにできる」
ことなんですね。

たとえば、自分がやりたいことよりも、

「自分が所属するコミュニティが、何を求めているか？」

を優先する、ということです。

そうやって、自分よりも大きなものに合わせていきながら、
最終的に、天の（宇宙の）流れに合うようにするのです。

自分の「空気」を良くしていくとは、
より宇宙の流れに沿った動きができるようになる、
ということです。

自分の意識が汚れていたら、
宇宙の流れ（全体の流れ）は感じられなくなります。

だから、まずは部屋をキレイにするところから、
はじめてみて下さい。

「今日が最後（もうすぐ死ぬ）」

って思って、せめて、キレイな空間で死にましょう。笑

ちなみに、寝る前に、
寝室を軽くでも掃除して、あとは部屋の換気をするだけで、
睡眠の質は格段に上がります。

ちょっと時間を使うだけで、
ものすごく深く眠れるので、
おトクですよ（笑）

というわけで、今日はこの辺で。

ありがとうございました。

vol.4 戦争を起こす感情

こんばんは、新田です。

前回は、

「死生観」

の話をしました。

歴史に名を残す経営者、芸術家、哲学者、
彼らは皆、「死」について、

真剣に向き合ったことがあるのです。

そして、これは僕らにとっても同様です。

例えばですね、

「ビジネスで成功したい！！」

とか、

「これを勉強して身に付けたい！」

とか、

人って、色んな目標を掲げるけど、
それを達成できる人と、出来ない人がいます。

どうして、同じ時間を使っても、
結果が全く違うのか？というと、
「時間の密度」が、人によって違うからです。

成功する人とか、勉強して短期間で何かを身に付ける人というのは、
時間密度がとにかく高いのです。

すると、普通の人が、1年で学ぶようなことを、
たった1日で学べてしまったりするのです。

僕は昔から、時間密度を高める、ということを、
ずっと意識していました。

例えば、大学時代は、
1回生で4年間の卒業単位をほぼ全部取ったし、

学生時代にビジネスをはじめた時に、
最初の3日間で、数十記事くらい書きました。
(ほとんど寝ずに、書いたと思います。)

そしたら、そのブログから、

月数十万円くらいの収益が出るようになったのです。

(もうそれで、サラリーマンの給料くらいは
ずっと入る状態になりました。)

なんでそんなことが出来るのか？というと、

「自分は今日で死ぬ。」

くらいの気持ちで、臨むからです。

今日死ぬんだから、人生最後の作品だ！！って思って書くから、
全力で、全集中で、書けるのです。

何をやっても結果が出ない人、
成功しない人、
開運しない人、

というのは、

「別に今日何もやらなくても、
また明日も当たり前のように来る。」

って思ってるんですね。

「人生、長いんだから・・・」

・・・と。

だから、危機感も何も無いんです。

そんな人が、急に、

「コロナで、今、何百人も亡くなっています。」

なんてニュースを見たら、途端に「死」を意識して、
恐怖が襲ってくるのです。

結果、

「死ぬのが嫌だから、家にこもって何もしない。」

という選択を取るわけです。

いつまでも人生は続く、って思ってるから、
そうになってしまうのですね。

だから、本を読んでも、
だらだら〜っと読んでしまう。

時間をかけて読んで、結局ほとんど頭に残らないのです。

それよりも、

「人生最後に読む本。」

だと思ったら、

「最後に、何か1つでも得てから死のう・・・！」

って思えるから、
"死ぬ気で"読めます。

そうすると、とてつもなく頭の回転数が上がって、
信じられないくらいのスピードと理解力で読めるのです。

ちなみに、僕がビジネスをはじめた当初、

「メルマガ（およびブログ）は、必ず20分以内を書く。」

というルールを決めてました。

それ以上の時間は絶対に使わない。

もし、20分経ったら、途中でもそこでストップして、送る。

もしそれで完成してなかったら、"消す"。

という制約を課していました。

こうすると、どうなるか？というと、

「残り5分」

とかになったら、
5分以内に絶対に完成させないと！！って思って、
信じられないくらい回転数が上がっていくのです。

そして、回転数がある一定ラインを超えた瞬間に、

ポーーーーン！！

っと枠が外れて、今まで想像も付かないような
すごいアイデアが閃いたりするのです。

それを最後に入れて、完成させて、送る！

ということを、1年くらいずっと続けていたのです。

そういうのをやっていたら、
勝手に文章力も、高まっていきました。

言ってみたら、

「20分後に自分が死ぬ。
これが人生最後のメール。」

くらいの気持ちで書いていたわけです。

そうやって、日々、
「いつ死んでもいい」

と生きていて、
1秒でも無駄にしなくなります。

誰でも、100年くらいあったら、
成功できるんですよ。

100年間、毎日ブログ書いてたら、
絶対文章も上手になるし、稼げるようになりますよね。

でも、

「いかに、100年を、たった1日に凝縮するか??」

ということが、大事なのです。

時間の密度が濃くなったら、
空間の密度も濃くなっていくように感じます。

Vol.1で、小田さんとの初めての出会いについて書きましたが、
あの時も、時間の密度、空間の密度が凄まじく濃かったです。

そして、北極老人と話している時なんかは、
さらに時間密度が、信じられないくらい濃くなります。

濃すぎて、もはや違う惑星にトリップしたんじゃないか?って
錯覚することすらあります。

その部屋に、光が降り注いでいて、
どんどん場のエネルギーが高まっていき、
出した言葉がすぐさま目の前で結晶化してビジョンが見え、

どんどん回転数が上がっていき、
脳がスパークして、自分の潜在意識も無意識も、
未来も過去も書き換わって行って、

「今日1日で、人生一周分したな・・・。」

って本気で思えるような時間になったりするのです。

あまりにエネルギーが高まっているので、
そのまま、寝ずに仕事しても全然元気でいられます。

でもそれは、自分がどういう生き方をしているのか？
によって変わってきます。

常に、

「今日が最後」

だと思って生きるからこそ、
そういう時間になるのです。

ちなみに、ゆにわの人たちは、皆、

「その日のテーマを、絶対に次の日に持ち越さない」

ということを、とても大事にしています。

例えば、誰かに対して、
モヤモヤした感情を溜め込んでしまったとします。

もし、その感情を昇華させないまま死んだとしたら、
どうなるでしょう??

死んだ後、あの世にその感情を持ち帰って、

「あの時、言っとけば良かった・・・」

と思うのです。

相手からも、

「そんな風に思ってたなら、
なんであの時、言ってくれなかったんだよ!!」

って思われるのです。

そのモヤモヤした感情は、
「自分の空気」
となります。

たとえ、次の日は忘れてケロッとしていたとしても、
潜在意識では覚えているので、
それは空気に表れます。

そういう人が作ったごはん、入れたお茶には、
その「(ほんのわずかな) 悪い空気」が、
入ってしまうのです。

北極老人って、そういう空気に非常に敏感なので、
悪い空気が入ったごはん（試作で作ったもの）を一口食べたら、

「全員呼んで！！」

と言って、スタッフを全員集めて、
話し合わせます。

そして、

「絶対に次の日に持ち越すな。
お客さんに、毒を食わせる気か！」

と指摘されるのです。

僕も、その試作と一緒に食べて、
普通に美味しいと思っていたのが、
北極老人の話聞いて、もう一度食べてみたら、

「確かに、いつもとほんのわずかに、味が変わっているな。」

って感じたことがありました。

たった1口で、全てを見抜いてしまう北極老人すごい！！って思いましたね。

誰かと喧嘩したり、ぶつかったりするの、
そこに「テーマ」があるからです。

つまり、そこから学ぶことが必ずあって、
むしろそれを学ばせるために、
そういう現象が起こっているのです。

テーマを乗り越えて、ネガティブな感情が完全に昇華された時に、
空気がスーッとクリアになっていきます。

これを

「空気を平定（へいてい）した」

と言うのです。

平定せずに生きていたら、
日々、心の中にゴミが溜まっていき、
それは、次第に空間にも現象化して、
自分が作るもの全てに悪い空気が入り、
その悪い空気は世界中に拡散されていきます。

「バタフライエフェクト」

って聞いたことがありますでしょうか。

世界中の空気は繋がっている、
蝶の羽ばたきが、世界の裏側で台風を引き起こしたりする、
という意味の言葉なのですが、

それで言ったら、自分の発する悪い空気は、
世界のどこかで戦争を起こしたりするのです。

「世界中で戦争が起きているのも、
凶悪な事件が起こっているのも、
地震が起こるのも、火山が噴火するのも、

疫病が蔓延しているのも、
全部、自分たちのせい。」

そう思っていたら、

「絶対に、今日のテーマを次の日に持ち越さないぞ！」

って思えて、

「今日1日で、一生分の悟りを得よう！！」

って思えるのです。

最初、その話を聞いた時、

「自分はそこまで思えてなかった。。。！！
とんでもないスケールで生きてるんだな・・・！！！」

と、めちゃめちゃ衝撃を受けました。

自分は、世界中に影響を与えていて、
その代表として今生きている・・・。

そう思えば、
誰かにネガティブな感情を抱きながら、
溜め込んで何もしないことが、いかに悪か？！が分かります。

まだピンと来ない～！って思っても、

「そんなスケールで生きれたら、かっこいいよなあ」

とか、そんなのだけでも、感じてもらえたらなあと思います！！

さて、最後に、今日もメールを紹介しましょう。

====ここから====
新田さん、こんにちは。中村です。

「今日、死んでも悔いのない生き方」

考えさせられます。

これが出来ていると胸を張って言えないのは、やはり「人生の目的」「魂の源泉」を未だに見つ
けられないからだと思います。

新田さんの周りに未だにこんなことを言っている人はいないんだろうな、と思う反面、
世の中には私と同じことで悩み、思考錯誤を続けもがいている人が多いんじゃないかなと勝手に
思っています。

(私の夫も同じです。)

もしかしたらこのまま試行錯誤だけで人生終わるってこともあり得るんじゃないか・・・とたま
に不安にもなります。

ネガティブな内容で申し訳ないです・・・。

ちなみに掃除をしたり、自分がやりたいと思ったことはすぐに行動に移したりということはやっ
ているので、

そうしているうちにいつか見つかるんじゃないかなと基本的には思っています。

PS. 「鬼滅の刃」のCM、私が住んでいる国では見られなくなっているようです。
いつか海外でも上映されるといいな・・・。

また次のメールも楽しみにしています！

====ここまで====

あつ。1つ、勘違いされているようですが、

> 新田さんの周りに未だにこんなことを言っている人はいないんだろうな、と思う

↑そんなことは、全くありません！

むしろ、僕自身も、

「人生の目的ってなんだろう??」

って、しょっちゅう思います。

もちろん、大きな方向性は決まっているし、

そこはブレないんですけど、

人生の目的って、どんどん次元が上がっていくものなので、

大きな壁にぶつかるたびに、悩んだりして、

新たなステージに進んでいくものです。

だから、これはもう、

ずっと考えていくべきものなのかなと思ってます。

でも、学校とかで、こういうのを考えさせる機会って、無いじゃないですか。

与えられたものを覚えていくだけで、
それで成績は良くなり、人生も良くなるって教えられますよね。

実際はそんなことないんです。

自分の人生ってなんだろう??

どんな生き方をして、どんな風に死にたいんだろう??

そんなことを、いかに煮詰めていけるか?が
大事になってくるわけです。

さて、では最後にもう1人!

====ここから====

新田さん、こんにちは、菊地です。

前回のメールで

「文章によってトリップさせる」ということを話されていましたよね。

この感覚は、確かに新田さんのメールを読んでいると、なります。

今回の鬼滅の刃を取り上げたメールでは

読んでいる最中に、その文章にのめり込んでしまって
文章を読んでいるのに頭の中は宇宙空間にいるような、
(いったことないですけど)

この場にいるのに、魂は文章によって
どこかに連れて行かれているような・・

なにか、そういう感覚になります。

新田さんが小田さんとはじめて対面したときに感じたのは
これのもっと凄いやーつ (簡素な例えで申し訳ないです笑)
なのでしょーけど、

この「トリップ」したあと（文章を読み終わったあと）に
「はっ」と我に返って、そして、ぼや～っとします。

なんか、どこかに行っていたな、って思います。
それがとても気持ちいいので
終わってしまうと、いつも切ない感じになります。笑

今回もそうなったわけですが、ふと、
「でもコレって、自分の中に既にあるやつなんじゃないか？」
って思いました。

煉獄さんは、「心を燃やせ！」と言いますが、

「マジで燃えていない人」っていうのは
実はいないんじゃないかって。

でも、それを呼び起こすのがまた難しいことなのだろうなとも
思いますが、

僕もいつか、時間がかかっても良いから
そういう事が表現できる人間になりたいなと、
そう思えました。

ありがとうございます。

新田さんのメールで心が燃えたので
勢いで返信させていただきました！

ご愛読、ありがとうございました！笑
=====ここまで=====

おっしゃる通り、
魂って、本当は「燃え続けたい」って思ってるんです。

それくらい、毎日を必死に生きたいって。

だけど、だんだん時間感覚が鈍ってきて、
人生長いしな～とか思い始めて、
だらだら～っと生きてしまうんですね。

なので、このメールを通じて、
少しでも火を付けれたら・・・！と思っております。

さて！

年末の「伊勢」に向けて、今、着々と準備をしていますが、
これから、全員の見ている世界、スケールが、一気に広がるような、
そんな"企画"を考えています。

すごいのが出来そうなので、
明日にでも公開できるかと思えます。

読むだけで心に火が付くと思うんで、
楽しみにしてて下さい！！

それでは、ありがとうございました！

vol.5 史上最悪の選択

こんばんは、新田です。

昨日は、伊勢参拝セミナー2020"Ukehi"の告知をさせて頂きました。

伊勢参拝セミナー2020"Ukehi"
<https://uniwa-juku.com/lp/ise/2020/>

パッと開いた瞬間、
伊勢の空気を感じました！という声や、

「待ち受けにしました！」
という声も頂きました。

(待ち受けにするのはめっちゃオススメです！)

さて、非常にたくさんのメールを頂いているので、
さっそく1つ、紹介しましょう。

====ここから====
新田祐土さま

こんにちは！
東京在住の増田と申します。

伊勢の案内、拝読いたしました！

読み進めるうちに、
だんだん変性意識のような状態になってきて、

まるで神社に団体参拝しているかのような
そんな不思議な感覚になりました。

また、新田さんの言葉一つひとつが
まるでお水を飲んでいるかのように

なんの抵抗もなく
スーッと自分の中に入ってくるような気がしました。

そして同時に、
心に火が灯ったかのような
じわーっと温かい気持ちになりました。

きっとこの伊勢参拝をきっかけに
日本の歴史、世界の歴史は
大きく変わっていくんですね。

この案内は、伊勢参拝に参加する、

参加しないにかかわらず、

多くの人に読んでもらいたいな
とそう思いました。

ほんと、読むだけでも人生観変わるんじゃないかな、と。

以上、まとまりのない返信で恐縮ですが、
感想をお送り致します。

もちろん返信には及びません。

次回のメールも楽しみにしています。
====ここまで====

そう言って頂けて嬉しいです^^

僕としては、
たとえ伊勢に来れないという人でも、
これを読むだけで、心に火が灯って、
少しでも価値観が変わるように・・・！

・・・と、思いを込めて書かせて頂いています。

なので、ぜひ、何度も読んで頂けたら嬉しいです。

さて、前回、

「バタフライエフェクト」

の話をしました。

蝶の舞うわずかな風が、
地球の裏側で台風を起こすように、

自分が発したネガティブな空気は、
巡り巡って、地球の裏側で戦争を起こしている、
という話です。

(まあ、ピンと来なくても、

それくらい大きなスケールで生きよう、
って思ってもらえたらと！)

さて、これに関して、
今日は1つ、重要な話をしたいなと思っていて、
そのために、まずはこちらのメールを紹介しましょう。

====ここから====

新田さん、羽賀さん
ゆにわスタッフのみなさま

こんにちは。品川区の松岡です。
2018年、2019年の伊勢神宮参拝セミナーに参加しました。

今年の参加は日程的に難しいと判断し、
しかし、リモート参加を検討し始め、
自分の中で
「自宅を美しく、まるで神社のようにして
リモート参拝に臨むのが、
今の私に必要なことなのではないか？」と
自問し始めたところに、新田さんのメールが届きました。

(中略)

私は、夫婦関係を前に進められなくて、
この2年の伊勢参拝でも、そのことをお祈りしてきました。

私が夫に言いたいことを言えず、
思っていることを伝えないことは
バタフライエフェクトとして
大きな問題となって、
今後、私にも家族にも降りかかるのかと思うと
とてもこわくなりました。

今日、死んでしまうかもしれない。
今、夫に伝えなければ、
夫は何も気づかないかもしれないですね。

勇気を持つって、こういうことなんだと感じました。

がんばります。

また、夫に言いたいことを言えずに
モヤモヤした気持ちで作ったごはんって
きっと、子どもに何らかの影響を与えているんだろうなと
昨日のメールを拝読して感じました。

言えずにイライラモヤモヤするのは、
自分だけのことのつもりだったけれど、
私たちは生きていてだけで
いろんな影響を与えてもいるんですね。

心を燃やして、美しく生きたいです。

最後までお読みいただきまして
ありがとうございました。

ご返信は不要です。
ありがとうございました。
=====ここまで=====

これは、本当に大きな一歩を踏み出しましたね！！

よく、

「私たち、全く喧嘩もしなくって、
すごく仲良いんですよ～！」

って言う人がいます。

そういう夫婦に限って、
コロナで旦那がずっと家にいるようになってから
途端に関係が壊れてしまった・・・

・・・なんて話をよく聞きます。

「全然喧嘩しない」

って、一見良いことのように思えるかもしれませんが、

「どっちかが言いたいことを言えずに我慢しているだけ」

の可能性が非常に高いんですよ。

だって、夫婦は絶対に価値観が違うわけですから、
本当にお互い成長しようと思ってたら
何かしらぶつかるはずだからです。

僕のお客さんでも、今年、何人もそういう人を見てきました。

そのうちの1人は、
たとえば、旦那に言いたいことが言えず、
仲は良いけど、常に我慢し続けていたのですが、
最終的に、全身にアトピーが出てしまいました。

つまり、ずっと溜め込んでいた感情が、
一気に身体中から噴き出してしまったのです。

他には、嫁に言いたいことが言えず、
尻に敷かれて、どんどん嫁が好き放題はじめて、
「腑抜け」のようになってしまった男性。

ビジネスパートナーに本音を喋れず我慢してたら
最終的に喧嘩して決裂してしまったという方。

他にも、最近だけでも大量に事例があります。

いずれの場合も、一見、仲良くしてるけど、
それは「表面的に」であって、
お互い本気で向き合えてないんですね。

だから、それはだんだん二人の空気に表れます。

空気が良くないと、いずれ問題が
何らかの形で現象化します。

当然、子供にはモロに悪い影響が行くし、

あるいは、前回の話で言えば、

自分の溜め込んだ感情は、
悪い空気となって発することとなり、
地球を巡り巡って、世界中で戦争を引き起こしているのです。

「自分だけが我慢すればいいんだ。」

というのは、「自己犠牲」であり、
それは「愛」ではありません。

結局、自分を傷つけ、
最終的には色んな人に迷惑をかけることになるのです。

そうになってしまう原因は、

「向き合うのが怖い（勇気がない）」

からなのです。

でも、自分が今言わなかったら、
バタフライエフェクトによって
世界中で戦争が起こり、
多くの人が傷つき、悲しむことになる・・・

そうならないようにするために、
今、この瞬間、勇気を出せ！！

そう思えば、自分だけの問題じゃないから、
一歩を踏み出せるのではないのでしょうか。

今回、

「心に炎を灯す」

というテーマで案内ページを書かせて頂いていますが、
心に炎を灯すための第一歩は、

「自分の一挙手一投足が、世界中に影響してるんだ。」

と思うことです。

時々、

「他の人に迷惑かけたくないから、何もしたくない。」

って言う人がいます。

でも、それは実は、一番多くの人に迷惑がかけているのです。

そもそも、誰かに迷惑をかけてない人なんて、
この世には存在しません。

自分が大学に合格したら、
誰か1人が必ず落ちることになってしまうし、

お店を繁盛させたら、
周辺のお店のお客さんを取るようになってしまうし、

自分がどこかに住んだら、
そこに住む筈だった人は違うところに住んで、
さらにそこに住む筈だった人はまた違うところに・・・

・・・という感じで、
莫大の数の人の「住所」が変わります。

そしたら、その人たちの出会いも大きく変わって来るでしょうし、

・・・とか色々考えたら、
自分1人が生きているというだけで、
ものすごい数の人に迷惑をかけてるのです。

だったら、それ以上に、1人でも多くの人に、
良い意味で人生を変えてもらえるような
そんな生き方をしよう！って思うべきなのです。

なので、

「何もしない」

というのは、

「何もしない、という"行動"を選択している。」

のです。

ある意味、

「最悪の選択（行動）」

なのです。

だからこそ、

毎日少しでも、地球に（宇宙に）、
良い空気を流し続けられるように、
心を燃やして生きよう！！ということ
を連日お伝えしているのです。

そして、今回、

「家を神社化する」

という話がありますが、
神社を1つ作れば、
そこから良い空気が世界中に
広がっていくことになるのです。

しかも、

「伊勢神宮」
の空気です。

そうやって、日本中で、
伊勢神宮の空気があちこちから広がって行って、

「歴史上、もっとも日本が伊勢神宮の空気で溢れた1日」

になったら良いなあと思っています。

一緒に、そんな世界を作っていきましょう！！

さて、最後にもう1つ、メールを紹介します。

====ここから====

こんばんは。よこたです。

僕は、今高校三年生で、
受験勉強真っ只中です。

学校の授業でも、
共通テストや2次に向けての演習になってきて、

推薦の人などは、受験本番が始まっていて、

というような、ザ受験シーズンって感じになってます。

そんななか、点数が伸び悩んで、焦ったり、もう苦しいというような気持ちにもなります。

だけど、ここ最近、学校から帰ってきて、

新田さんのメルマガを読むのを、楽しみに待っています。

楽しみにというのもそうですが、
何より元気付けられます。

さて、
今回は、戦争を起こす感情、ということで、

自分の悪い空気は、世界の戦争を引き起こしてるかもしれない、

だから、今日一日を全力で死ぬ気で生きよう、

というのには、あつ、と思わされました。

毎日、受験へのストレス？、不安？など
悪い空気が溜まって行って、

目の前のことで、いっぱいいっぱいになり、
このような考え方はすごいためになりました。

明日に持ち越さない、今日やるんだ、
という強い意志を持てば、

全力でやるという覚悟で、
時間の密度、空間の密度を上げていくことができ、

それが、自信にも、結果にも繋がるということですね。

この、受験というテーマを乗り越えて、
空気を平定し、人生さらにレベルアップしていきたいと思いました。
=====ここまで=====

受験生のうちからこういう学びができるって、
本当にラッキーですね！

こうして、夫婦の方、受験生の方、
様々な方がこのメールを読んで、
そして少しでも心に炎が灯って
その炎が広がっていけば良いなと思っています。

それでは、引き続き、感想や、決意、質問など、
アツいメールお待ちしております。

ネット上にも、熱量を皆で投下していつてもらえたらと思います！！

ありがとうございました。

vol.6 畏れを抱き、時代を動かす

こんばんは、新田です。

最近、続々と「アツイ」メールが届いています。

早速1つ紹介しましょう。

====ここから====
こんばんは、新田さん。

新田さんのメールを読んで、
不完全燃焼な日々を過ごしていたことが恥ずかしくなった、早川と申します。

人生観が恐ろしいほど好転する文章を受け取ることができ、
「メルマガ登録して良かった」と、
幸せを噛み締めております。

新田さんのメルマガや、鬼滅の刃を読んで学んだ
「死生観」という概念は知っていたつもりですが、

コロナで失業しても国が保護してくれて、
生存権があるから生活保護も受けられて、
テロや戦争に巻き込まれることもない。

平和な国の恩恵に甘んじて、勝手に平和ボケして忘れていました。

毎日を濃く過ごしていたつもりが、次の日や翌週まで
宿題やモヤモヤを残して過ごしていたので、

これからはガチで生きて、後悔のない死を迎えたいと思い、
取り急ぎ返信しました！

明日やろうは馬鹿野郎なんて言葉もあるように、
先延ばししない一生を送ると、この場を借りて決意させていただきます。

ではでは、一日一生の高みを目指し、
精進していきます！

ありがとうございました！

返信はもちのろんで不要です。
====ここまで====

いいですね！！

なんかどンドン、全員の心に火がついて、
エネルギーが高まっていくのを感じますね！

オンラインを通して、
全員の熱量を高めていって、
このままどンドン行きたいですね！

ところで、最近またニュースが、
コロナで持ちきりになりました。

(先週までは「鬼滅の刃」一色だったのに、
一転して「コロナブーム」になりましたね。)

「ついに第三波が来た！！」

「どうして第三波が来てしまったのか・・・?!」

とか言われて、専門家が分析していましたが、
個人的には、

「いやいや、第二波も、第三波も、
ンなもん来るの当たり前でしょ。」

って感じです。

だって、毎年インフルエンザって、
冬になったら、絶対増えてるんですよ？

ワクチンが出てるインフルエンザでさえ、

年間3000人以上の方が亡くなっていて、
コロナは今年1000人くらいなんだから、

「そりゃ冬になったら、もうちょい増えるわな・・・」

というだけの話で、

「どうして第三波が来てしまったんだ!？」

って、

「例年通り」

って話なのです。

だから何も恐れることはありません。

でも、これは決して、

「死ぬかもしれない!って思う必要がない」

という意味ではなく、

「そもそもコロナなんて流行らなくたって、
いつ死んでも良い生き方をしたら良いだけ。」

という意味なのです。

この点に関しては、世の中で言われている

「コロナは大丈夫論」

を唱えている人と、ちょっと違う点です。

大丈夫だよ〜!ってことだけが言いたいわけではなく、
そもそも、毎年気をつけないといけないものが、
今年やたらとクローズアップされて皆が意識するようになった、
という話なのです。

コロナが流行った時だけ、

- ・食生活に気をつけて
- ・手洗い、うがいをしっかりして
- ・適度な運動を取って
- ・死ぬかもしれないと恐れる

のではなく、
何もない時から、自分の免疫を高める努力をしていたら、
コロナが流行ったって、

「何も変わらない毎日」

を送れます。

「死ぬのが怖い」

と言って何もしないんじゃなくて、

「畏（おそ）れ」

の気持ちを抱くのです。

「畏れ」とは、

「大いなるものに対する畏怖」

のことです。

人は、神の力（天地自然の力）の前では、
本当にちっぽけな存在です。

ピンっと指をはじいたら、
人の命なんて簡単に消し飛ぶでしょう。

だから、「畏れ」の気持ちが生まれるのです。

「神様がもしいるなら、どうして神様は、
世界から戦争も災害も病気も無くしてくれないんだろう？」

って考える人がよくいますが、

もしこれらが全て無くなったらどうなるでしょう？

「死」というものと向き合わなくなり、
毎日を必死に生きなくなります。

そして、不摂生な生活をしていようと病気にならないので、
どんどん墮落していくでしょう。

きっと人類は滅びます。

神なるもの、

天地自然の法則、

宇宙の原理、

言い方は何でもいいのですが、
自分よりもはるかに大いなるものがあって、
それに対する畏怖の念を持つことって、
非常に大事なことだよなあと思うのです。

僕ら人間が、そこに文句言っても仕方ない。

でも、そんな中で、
今回の伊勢の案内ページに書いてある通り、
北極老人は「神様を驚かせたい」と、
そんなことを、ずっと本気で考え来たのです。

あまりにちっぽけな存在である人間が、

その「思い」を重ね合わせた時に、
神様を驚かせることができるんだ・・・！

そんなことを証明するために、
10年という歳月をかけて
皆で物語を紡いできたのです。

僕は、そんな壮大にして偉大な物語に、
途中参加させてもらって、
こうして大きな役割を担わせてもらえていること、
歴史的瞬間に立ち会うことができていることに
心から「悦び」を感じます。

「歴史的瞬間に立ち会う」

って、本当にすごいことだなんて思います。

歴史を変えるような大物たちって、
不思議と、時代が動くような大きな出来事に、
偶然、みんな立ち会っていたりするのです。

僕は、もし本当に神様がいるとするなら、

「今、ここを中心に世界を動かす！」

という場所を、その時代時代において、
決めているんじゃないかと思うのです。

歴史を遡れば、

ソクラテス、プラトン、アリストテレスの時代があったり、

イエス・キリストや、孔子、ブッダのような、
「教え」を伝えていた人もいれば、

吉田松陰みたいに、
革命を起こす維新志士たちを
育てる場所を作った人がいたり、

色んな時代において、

「今、この瞬間、ここにスポットライトを当てる！」

という場所があつて、

それは時代によっては、
例えば三国志の時代なんかだと、

「天下を分ける戦争」

がそうだったかもしれません。

漫画「ONE PIECE」「キングダム」なんかでも、
そういった時代を動かすような大きな戦争が起こり、
かつてのキャラクターが総出演して戦う話は、
読んでいて胸が高鳴り、心が震えますよね。

これって、神様の世界もきっと同じで、
その時代時代において、

「今、ここが時代の中心になっている」

という場所には、莫大なエネルギーが集まっていて、
そして神々が注目してるんじゃないか？と思うのです。

そういう場所に、たまたま居合わせた「ただの一般人」が、
後に大成して偉業を成し遂げた・・・

・・・なんて話をよく聞きます。

まさに、運命が大きく切り替わるポイントだからこそ、
その瞬間における一挙手一投足は、
世界を動かす一手となり得るのです。

そして、その「時代の中心」なるものに、
今、僕らは立ち会おうとしているんじゃないか？
という風に考えています。

これは、聞く人によっては

「なんて傲慢な考えだ」

って思われるかもしれませんが、

でも僕がそう自信を持って言えるほど、
北極老人は、そう言える生き方をしてきてるなど
側で見てていつも思うし、

この仲間となら、きっと、大丈夫。

って信じています。

だから、

これから、どんなことが起こるんだろう??

どんな世界が見れるんだろう??

と、楽しみではしょうがないのです。

今は、状況が状況なので、
リアルで集まるのが難しいって方もいると思いますが、

Liveで参加してもらっても、大丈夫です。

それによって、功德に差は出ないようにします。

むしろ、世界中から、離れていても繋がって、
一緒に「10年間のクライマックス」を
演出してもらえたらなと思います。

この歴史上、

神様の意思を組んで世界を変えよう、

って人はいたけど、

神様すら驚かせて、神様の世界から変えよう、

なんて考えた人、いたでしょうか？

そんな、歴史上"初"のことをやろうとしているのです。

よく分からん！って思っても、
面白そうだから乗っかってみよう、で大丈夫です。

絶対楽しいですから！

2020年、最後に楽しみましょ。

それでは、引き続き、アツイメールお待ちしております。

皆で、伊勢に向けて、
炎をどんどん大きくしていきましょう！！

ありがとうございました。

vol.7 「きっかけ」を演出する

こんばんは、新田です。

実は今日は、半年間やっていた、
Next Dimension（8期）の
最終回なのです。

今、休憩中にこれを書いているのですが、
本当に数々のドラマ（神話）が生まれて、
濃い半年間となりました・・・！

ところで、今日は1つ、プレゼントがあります。

その前に、まずはこちらをお読み下さい。

====ここから====
新田 様

いつもお世話になっております。
名古屋の田島です。

今回のレター読んで感動しました。
また画像も素晴らしかったですね。

参加するしかないでしょという感じで、すぐ申し込ませて頂きました。

「神様を驚かす」

こんな発想なんてできません。本当につぶつ飛んでますね。 （笑）

でも今は相乗りしてやろうという気持ちです。

「10年の物語の締めくくり」

2010年子供が生まれました。
当時私47歳、子供のこと諦めていました。
でも神様が授けて下さいました。

辛いこと多々ありましたが、幸せな10年でした。

ただ諸事情により半年前に離婚する決意をし今は別居中です。
神様は新たな使命を授けてくださると受け取っています。

「永遠なる炎を、心に灯す」

この半年、心身ともに浄化されエネルギー
が高まってきているようには感じております。
ただ、心の炎は・・・

この伊勢で再度着火させ炎を灯したいと思っております。

当日皆様にお会いできること楽しみにしております。

P S：お願いがあります。

セミナーの案内で使われていた扉の伊勢神宮の画像
デスクトップの壁紙にしたいく頂けないでしょうか？
勝手なお願いで申し訳ありませんが宜しくお願い致します。

最後までお読みいただきありがとうございました。
返信不要です。

(静かにポチっと)

====ここまで====

この要望、いくつか来ていたので、
今回、特別に作ってもらいました。

スマホ待ち受け用画像と、
デスクトップ用画像です！

スマホ用

<https://uniwa.s3-ap-northeast-1.amazonaws.com/ukehi/ise2020-sp.jpg>

デスクトップ用

<https://uniwa.s3-ap-northeast-1.amazonaws.com/ukehi/ise2020-desktop.jpg>

僕も、さっそくやってみたのですが、

めっちゃすごいです・・・！！

実は、この「伊勢」という文字、
北極老人が、伊勢の空気を込めて
書いて下さいました。

なので、敏感な方は、
この「伊勢」という文字をじーっと見ているだけで、
本当に伊勢神宮にトリップしたかのような錯覚に陥ります。

パソコンのデスクトップにしたり、
スマホやiPadの待ち受けにするだけで、
気持ち良い空気が再現されて、

色んなアイデアが湧いたり、
精神が落ち着いたり、
呼吸がスーッと深くなるはずですよ。

そして今日、ネクディメのセミナー参加者の皆さんには
事前にDLしてもらって、待ち受けにして、来てもらいました。

すると、会場が、
本当に伊勢神宮のような、
清々しい空気で包まれたのです。
(そんな中で、これから、
最後の「秘伝」を伝授しようと思っています。)

この伊勢の壁紙は、色んな使い道があります。

カラー印刷して、壁に貼ったりしてもらっても良いですし、
それだけで、家の空気がちょっと変わるのを
体感できるんじゃないかな？と思います。

ところで、今回の伊勢ツアーは、
オンラインで「自宅を伊勢神宮のようにする」というのがあって、

リアルの参加と迷っている、という方が
結構いらっしゃいました。

例えば、こんなメールが来ています。

====ここから====
新田さん、ゆにわの皆さま

こんにちは。福岡の出口と申します。

伊勢の案内拝読致しました！

昨年の伊勢参拝の時に体感した伊勢の空気を思い出すことができ、
呼んでいるだけで伊勢神宮の空気に包まれる感覚が致しました。

あの案内を読むだけで莫大なエネルギーをいただきました。
ありがとうございます。

今年も伊勢参拝に参加しようと案内をいただく前から楽しみにしていました。
今回の案内を拝読しまして、リアルでの参拝と遠隔参拝でとても悩んでいます。

というのも、ここ一ヶ月くらい、自宅のエネルギーをもっと整えたい、
エネルギーを高めたいと思っていましたからです。

「自宅を伊勢神宮の空気にする」という文を読み、
遠隔参拝をきっかけに家の場を更に高める
チャンスなのかもしれないと思いました。

ですが、実際にリアルで参加をして
今年の伊勢の空気を体感したいという思いもあります。

どちらの方が良いというのはないと思いますし、
それぞれの良さがあると思いますので、

何度も案内文を読みながら、もう少しだけ考えてみようと思います。

以上、まとまりのない分で大変恐縮ですが、感想をお送り致します。
返信不要でございます。

お読みいただきありがとうございました。
====ここまで====

リアルとオンライン、
どっちにするか、確かに迷いますよね（笑）

でも、これ、すごく良いことを言って下さってます！

この、

> 「自宅を伊勢神宮の空気にする」という文を読み、
> 遠隔参拝をきっかけに家の場を更に高める
> チャンスなのかもしれないと思いました。

という部分。

これは本当、その通りで、
僕らが開いているセミナーは、

「きっかけ」

として使って欲しいなと思っています。

人って、

「あっ、今日、絶対人生変わった！！」

っていう感覚になることが、すごく大事なんですネ。

そのきっかけって、何でも良いのです。

すごい話を聞いたりとか、

普段できない体験をしたりとか。

よく、高校生の時は暗かったけど、

大学に入った途端に「大学デビュー」して
急に明るくなる人とかいますよね。

あれも、別に何かがあったというわけではなく、
「大学に入った」
ということをきっかけにして、
変わったというだけなのです。

でも、大人になると、
なかなかその「きっかけ」って
作れない人が多いんですよね。

よく、漫画や映画なんかでは、
大切な人の死だったり、
そういうショッキングな出来事があって、
ようやく主人公が目覚めたりします。

でも、なかなか現実で、
そういう出来事って起きないですし、
起きて欲しくないですよね。

そして、変わらない期間が長ければ長いほど、
人って、どんどんその状態を維持しようとしてしまうのです。

これを「ホメオスタシス」と呼びます。

だからこそ、
今回みたいな「超大型イベント」って、
実は大きなチャンスなんです。

もし、今仮に、

「どうせ自分なんて・・・」

とか、

「そんなアツく生きれないよなあ」

とか思っていたとしても、

「この日に、自分は大きく変わる（飛躍する）んだ！」

って"決めつけて"、それに向けて準備したら・・・

短期間で、信じられないくらい変わる筈です。

なので、例えばオンラインLive受講される場合でしたら、

「これを"きっかけ"に、セミナーまでに、
徹底的に家のエネルギーを高めよう！！」

って思って、実践して欲しいんですね。

「家を綺麗にする」って、
なかなか"きっかけ"がないとできません。

普通に「掃除する」とかはできるかもしれませんよ。

でも、本当に「神社のような空間にする」ってなったら、どうでしょう？

例えば、「来週、家に超エライ人が遊びに来る」とか、
そういうことでもない限り、できないと思います。

というか、そもそもどうしたらいいか分かんないですよ。

だけど、今回やって欲しいのは、

「10年間、北極老人や、ゆにわの人たちがずっと作ってきた、
壮大なストーリーに"乗っかる"」

ということです。

「なんか、凄そう・・・！！」

それで十分です。

これだけのエネルギーをかけて、
ずっと皆で作ってきたものの「集大成」となる日が
これから来るんですよ。

「絶対変わるに決まってるじゃん・・・！」

って決めたら良いのです。

だから、そこに向けて、
準備していくのです。

しかも、家を浄化するための
色んなグッズもお渡ししますので、
露骨に部屋の空気が変わっていくのを
体感して頂ける筈です。

「家を伊勢神宮の空気にする」

わけですから、もう神主になった気持ちで、
毎日整えようって思って欲しいですね。

そうやっているうちに、
自然と気持ちが高まっていく筈ですし、

そんな日々を過ごしていれば、
セミナーを受ける前の時点で、
すでにもう変わっているなっつてのを
感じてもらえるでしょう。

これは、リアルで行く場合も同じです。

神社参拝って、「行く！」って決めた時から
もうすでに始まっているのです。

ずっと準備して、準備して、
自分でもエネルギーを貯めて、
そして参拝を通して、
莫大なエネルギーをもらうのです。

そういえば、今日のネクディメ最終回を（今）やっていて、
さっき僕も喋ってきたんですけど、
喋りながら、思ったことがあります。

それが、

「この半年間、今日1日のためにずっとやってきたんだな。」

ってことです。

それは、参加した全員が感じている筈です。

半年間やってきて、本当に良かったな。

って素直に思えました。

そんなネクディメのメンバーも、
多くの方が一緒に伊勢に行きます。

この半年間で心に灯した炎を、
皆で集めて、さらに巨大な炎にしていきます。

前回話したように、僕は、

「歴史的瞬間に立ち会う」

くらいのつもりでいます。

そう思った方が、絶対変わるから。

なので、絶対に何かが変わるって信じて、

準備してみてください。

今日お配りした壁紙も使って、
ずっと伊勢に意識を向けていれば、

当日、会場に入った時、あるいはLiveが始まった時には、
見ている世界はすでに変わっている筈です。

いったん部屋が神社化されたら、
その後も、状態を保ってさえいれば、
ずっと神社のような空気が残ります。

家がそんな風になるって、すごくないですか？

僕は、リアルで参加する予定ですが、
せっかくなので、最近、部屋の掃除を
いつも以上に徹底するようにしています。

そして、毎日、エネルギーを貯めていくつもりで、
今まで以上に、熱く、死ぬ気で生きるようにしています。

だって、

「10年間の集大成」

ですよ？

この大きな波に乗っからないと、
勿体無いじゃないですか！

今までどうしても変わらなかったことも、
このボーナスタイムに、一気に変えてしまおう、
って思っています。

なのでぜひ、来月に向けて、
これから色んなことに挑戦してみたいなと思います。

ちょっとしたことでも構いません。

毎日部屋を掃除する、とかでも大丈夫です。

ぜひ、

「こんなことに挑戦してみます！」

というのを、教えて欲しいなと思います。

それでは、いよいよネクディメセミナーも終盤なので、
今日はこの辺で。

ありがとうございました！

vol.8 それじゃあ、また！

こんばんは、新田です。

昨日、NEXT DIMENSION INFINITYが最終回を迎えました。

メール（Vol.7）はセミナーの合間で書いたんですが、
その後、皆が1人1人、思いを語っていき、
最後、多くの人が泣いて、感動してくれて、

「本当に参加して良かった・・・！」

と言って下さいました。

でも、昨日で最終回だったんですけど、
全然「終わり」って感じはしなかったんですよね。

皆、帰りに、

「それじゃあ、また〜！」

という感じで、
まるで来月も普通にセミナーがあるかのような、
そんな最後でした。
(実際、多くの方は、伊勢でまた会いますしね。)

僕は、最終回で、

「終わってしまうね〜」

「寂しいね〜。。」

みたいに感傷に浸る感じになるのは、嫌なんですよ。

だって、まるでもう会えないみたいじゃないですか。

連日、

「死生観」

という話をしていますが、

「死」

を意識するということは、

「いつも、今日が最後だと思って会う」

ということです。

逆に、

「もう会えなくなっちゃう～～寂しいよ～！」

って、これまでずっと会えるっていう前提だった、ってことです。

毎回、今日が最後のつもりで全てを伝えて、
でも、また絶対会おう！って言って別れる。

そんなつもりで、毎回会えたらいいなって思っています。

僕も最後、そういうメッセージを皆に送りました。

もし今日死んだとしたら、
生まれ変わってもまた会おう。

その時は、メルマガはやってないかもしれないけど、
何らかの形で発信してるから、
それを読んで、何かを感じて、また皆、集ってね。

その時は、また面白いこと、一緒にやりましょ。

そんな気持ちで、毎日発信しています。

毎日が真剣勝負で、
本気で1日が神話になるようにやってきたから、
本当に半年間で見違えるように変化したなと感じます。

ビジネスで大きく成功したって人もいれば、
全然違うところで成果が出たって人もいて、

例えば、夫婦関係が良好になったとか、
運命の相手が見つかったとか・・・

中には、

「ようやく、一步踏み出せた。」

という方もいます。

40年以上、ずっと親のもとで暮らして、依存し続けて、
ロクに働かず、何の面白みもない人生だったけど、
ようやく、家を出て自立した、とか。

これって、めちゃめちゃ大きな一歩ですよ。

そういうエピソードを語るだけで、
色んな人に希望を与えるなって感じますし、

そんな素晴らしい一歩を踏み出せた人を、
皆で「おめでとう！！」って言えるコミュニティを
作っていきたいなって思います。

みんな、

「こんな自分が・・・」

とどこか思う部分を持っています。

これは「誰しも」なんじゃないでしょうか。

特に、ビジネスで大きく成功してる人って、
根本には「自分には価値がない」って思っていて、
何か、価値を感じれるものを作らないと・・・！！
って思うんです。

だから、「お金を稼ぐ」ことで、

「自分には価値がある」

って思い込もうとするのです。

でも、人間の本当の魅力って、
能力でも、才能でも、お金でも、学歴でもありません。

それらを全て取っ払ったところに、
本当の魅力があるのです。

それが、

「どんな生き様を歩んでいるか？」

ということです。

今までどんなだったかなんて関係なくて、
今、この瞬間から、作っていけるものです。

それにあたって、
今日は、こんなメールを取り上げたいなと思います。

====ここから====
新田さん、こんにちは。

3年前のネクジェネからずっと
新田さんのメルマガを読んでいるのですが、
今回初めて私からメールを送るので、
ドキドキしながら書いています…！

先ほど書いたとおり、私はネクジェネでも、
そのあと届いたいくつものメルマガを読んでも
返信をするという行動ができませんでした。

やらなきゃいけない、行動しなきゃ変わらないと分かっているのに
どうしても動くことができなくて…

でも、今回は、今日こそは、私やるんだ！変わるんだ！という
決意表明のためにメールを書いています。

オンライン参加ですが、
今年の伊勢参拝セミナーに申し込みました！！

11日に初めてUkehiのレターを読んだとき、とても感動して
「今年はオンラインもあるの?!参加したい!」と思ったのですが、
11万円は今の私にとって大金で…

受講料を見て、気持ちがシュンとなったままページを閉じてしまいました。

でもそれからずーっつと頭から伊勢参拝セミナーのことが離れなくなって。

「また動かないの？また逃げるの？
これは絶対に変わるチャンスだって分かっているのに
なんで参加しないの??？」
って、ずーっつと自問自答して、

「これ参加しなかったらきっと一生後悔する。
参加して後悔することは絶対にならないんだから、
参加するしかない!!!」
という答えを出しました。

けれどメールを開いたら、やっぱり踏ん切りがつかなくて。
それでなぜか、Ukehiのレターを
一行目から声に出して読み始めてしまいました(笑)

冷めきった心に炎を灯す、の辺りで声が震えて涙がじわじわ出てきて、
偽りの太陽のところで右側に光がぼっと出てきたときに、
なんか「あったかい」って感じて、涙がぶわっと出ました。

そのあとも声に出して読み進めていって、
「私もこの大きな流れに乗りたい!!!」と
心の底から思えて、参加のボタンを押すことができました。

新田さんの言葉に背中を押してもらいました、ありがとうございます。

正直、このセミナーに参加する人たちの中で一番、
私が何にもできていない、何もしてこなかった人間だと思います。
ずっと引きこもっていて、親のすねをかじって生かしてもらっている人間で。

神様にこんな私が挨拶してもいいんだろかってちょっと怖い気持ちもあります。

でも、でも「こんな私」から今度こそ変わりたくて、
新しい世界を私も見たくて、参加することを決めました。

いつか私も、新田さんのように
読むと安心したり、心が惹きつけられたりする、
そんな文章を書けるひとになりたいです。

長々と書いてしまい申し訳ありません。
ここまで読んでくださり、ありがとうございました。
====ここまで====

すごく良いですね！！
思いが伝わってきました。

生き様って、こういうのも十分なんですよ。

何もなかったけど、それでも一歩踏み出せた。

素晴らしいことじゃないですか。

どんなに小さな一歩でも、
それによって、未来はとてつもなく変わっている可能性があります。

映画「バック・トゥ・ザ・フューチャー」で、
過去をほんの少し変えただけで、
未来が激変した、という話がありますが、

まさに、「時間を越えたバタフライエフェクト」です。

だから、小さな一歩を踏み出した時は、

「これによって、未来が大きく変わった！」

って思うと良いですよ。

そして、こうして自分の思いをメールで送って下さることで、
これが多くの人の気づきや、勇気に変わったなら、

「今まで一歩踏み出せなかったのは、この瞬間のためだった」

と言ってもいいかもしれませんね。

とにかく、大きな大きな一歩を踏み出したこと、おめでとうございます。

それも含めた生き様を、伊勢に持っていきましょう！

オンラインで、一緒に盛り上げて下さいね。

さて、それではもう1つ、メールを紹介します。

====ここから====

新田さま

こんにちは。

初めてメールさせていただいてます（かなり緊張しています）。

中川と申します。

新田さんの熱いメールに、

いつも胸が熱くなります。

ありがとうございます。

「Ukehi」のレターを読ませていただいたときは、

なぜか涙が溢れました。

今回メールをお送りしたのは、

ご報告させていただきたいことができたから、なんです。

先日プレゼントしていただいた、

伊勢の壁紙、ありがとうございます！

昨日から、早速スマホの待ち受けにさせていただきました。

見るたびに、心が静まり、

異世界にトリップしたような気持ちになります。

毎日携帯を見るだけで開運しそう！！

とっていると・・・

昨夜から今朝にかけて、

立て続けにメールが何通か届きました。

何のメールかと申しますと、

今、募集している企画へのお申し込みメールでした。

数日間、申し込みゼロの状態が続いていたのですが、

「伊勢」待ち受けに変えた途端に

申し込みが入るなんて・・・

奇跡のようです・・

ありがとうございます！

来月の参拝が
ますます楽しみになりました！！

伊勢に向けて、
私自身もエネルギー高めていきます！

まとまりのない文章を
最後まで読んでいただき、ありがとうございました。

これからも、メール楽しみにしています！
====ここまで====

すごい！
勢いに乗ってますね！！

そして、初めてメールするってのも、
大事な一歩だなと思います。

これからどんな風になっていったか、
また報告待ってますね！ ^^

それでは、最後にもう1つ。

====ここから====
新田さん

ネクトラでもお世話になっております。
小田切です。

伊勢神宮、待ち受け画面のプレゼント！
とってもうれしいです。
ありがとうございます。

今回、遠隔で申し込みさせていただきました。

実は、申し込むつもりはなかったです。

だって、実際に行かないと、意味がないよね？
今は子供を置いて留守番は無理だし。

でも、新田さんのメール、レター、そして、
皆さんのメールを読み、「あっ！申し込もう！」と
思った次第です。

「自宅を伊勢神宮のようにする」
というテーマに、私に足りなかったのはこれだ！
と、気づきました。

というのは、ネクディメ、小田さんの講座、
をはじめ、いろいろな講座で学ばせていただきました。

確かに、その講座受講中は、新田さん、小田さんの熱量や、
参加者の熱量に引き上げられて、自分でも随分成長したなと
思いますし、絶対に人生は変わりました。

が。。。講座が終わってしまうと、しばらくは
その学び、気付き、日常も進化したまま続くのですが、
時間がたつにつれて、、、なぜか？
少しずつ下がってしまう気がしていました。

炎が消えるまではいなくても、
なんだか、小さくなってしまう感じ。

せっかくの学びが活かしきれていない。
一応、教えていただいたことは
実践しているんだけどなあ。。。。

何でだろう。私ってダメだな～。とっていました。

新田さんのメール、レターを読んで気づきました。

魂の炎がだんだん小さくなってしまう。。。。

その原因は、、、

結局、自分自身で
「場づくり」ができていなかった

からなんだと思います。

講座受講中は、場のおかげで、
前進できた。

でも、講座受講後も、
前進し続けるためには、
いつまでも誰かが作ってくれた場に
頼っていてはだめなんですよ。

新田さんのメールを読んでいると、
本当に、私の周りがふっと明るくなり、
変わってしまったような感覚になります。

メールを通じて、私の場を整えてくれている感じがします。

私もそんな人になりたいです。
いつまでも誰かが作ってくれた場に頼るのではなく、
自分で場を作り、そして、周囲の人の場までも
変えられるような人に。

そして、その周囲の人に対しても、
自分で場作りができるように導いていき、

そしてそして、みんなで、場を作っていく。
そんな風に生きていきたいです。

今、この瞬間も、伊勢参拝に向けて、
新田さんをはじめ、北極老人も、
ゆにわの人たちも場を作っている。

だから、私もその一員として、遠隔で、
まずは自宅から場作りをしていき、

伊勢参拝のメンバー、
伊勢参拝遠隔メンバーと一緒に場を作っていく、
神様をびっくりさせたいです。

素敵な機会を与えてくださってありがとうございます。

今から、場作り、やっていきます！

自分で場を作ることができれば、きっと、

今までのように、
あれっ????受講中はあんなにできていたのに、
どうして、今はできないんだろう????と悩むことは
なくなる気がします。

お読みくださりありがとうございました。

もちろん返信は不要です。
====ここまで====

このタイミングで、オンラインに参加することには
絶対意味があるはずですよ。

去年までは、リアルの参拝がメインで、
オンラインは「どうしても来れない人のためのオマケ」という位置付けでした。

だから、リアルとオンラインでは、
明らかに差があったと思います。

でも、今回に関しては、
オンラインはオンラインの良さがあります。
(なので、むしろオンラインの方が良い!って方も
いるんじゃないかと思います。)

今、コロナによって、
リアルでのイベントが難しい、という方も多いようですが、

「オンラインでのイベントでも、こんなに凄い体験ができるんだ!」

というのを感じてもらえると思います。

「場作り」って、なかなか、ちゃんとしたやり方を学ぶ機会が無かったり、
どんな道具を使ったら良いか分からなかったりしますが、

今回、必要なグッズを全て揃えて、
しかも「伊勢の空気が再現される」ように
色々な仕掛けをしています。

これは、僕らにとっても「挑戦」です。

オンラインイベントの新たな可能性が開ける、
そんな1日になると思います！

ゆにわとは、もともと、
「神様が降りる場所」
という意味があります。

今回のテーマは、まさに、

「家を、ゆにわ（神社）にしていこう」

ということです。

どうなるか、楽しみですよね！！

伊勢に向けて、皆さんの意識がどんどん高まってきている感じがします。

引き続き、決意表明、感想、悩んでいること、
何でも構いませんので、ぜひメール下さいね。

それじゃあ、また！

vol.9 キャンペーンのカ

こんばんは、新田です。

昨日は、ネクディメの最終回を終えて、

「ほんっとーにお疲れ様・・・！！」

と、皆と言い合っていました（笑）

この半年間、本当に大変でした。（しみじみ）

1人1人の神話を作っていくってなったら、
大変なこともいっぱい起こります。

その人の人生に大きく踏み込むわけですから、
時には思いっきりぶつかったりもしたし、
もう絶望的な状況に陥ってた人とかもいたし、
その度に、毎回、皆で集まって、一緒に乗り越えて、ってしていくうちに、
だんだん絆も深まっていき、
そして、少しずつ協力してくれる仲間が増えていきました。

「大変だったけど、やって良かった。」

って改めて思いましたね。

だけど、のんびりはしてもらえないので、
これから皆、年末の伊勢に向けて
準備を進めていってます。

さて、皆さんから続々と伊勢に向けての思いを
メールで送って下さっているので、
早速本日も、1つメールを紹介することから始めましょう。

====ここから====

新田さんこんばんは。
ワタと申します。

ネクジェネ、ネクディメと、
オンラインで受講させていただいております。

今回、オンライン参拝に参加させていただく事と
あいなったのですが、参加を決断したのには二つの理由があります。

一つ目ですが、普段生活している中で、色々なアイデアが
浮かんでくるのですが、家に帰って机に座ると、一転して
全く動けない、頭も動かない、そんな状態になること
にずっと悩まされてきました。

一時なら気合で何とかなるのですが、その後振り戻しがあって
全然無気力になってしまうなど、どうにも上手く回っていかない
状況が続いていました。

思えばこれは、それこそ子供の頃からそうだった、そんな記憶があります。

一時は「やるぞ！」と凄い気合に満ち満ちるも、直ぐに「あ、無理…」
となってしまう、まさしく「のび太」の様な感じです。

あんなにやる気があったのに、なんでだろう？ずっと不思議でした。

そこで目に入ったのが「自宅を伊勢神宮空気に！」という
この企画です。長年探し求めた疑問の答えが、ここに
あるかもしれない、そう感じたのです。
自宅が、そして自分が、いったいぜんたいどう変わるのか！

もう一つの理由は、ずっとオンライン講座で学んできた
私の思いからです。その思いとは、
「いつかきっと、リアルタイムで新田さんの企画に参加したい」
という思いです。実はその日が来るのはずっとずっと後
になると考えていました。環境的、費用的な面も含め、
現実的には何年も後の話で、そもそも実現するかも分からない。
そんな霞掛かったものでした。

ですが、今回、自分の状況が「自宅を伊勢神宮の空気に！」
というコンセプトにマッチした事で、
「なるほど、これがあの『乗るしかない！』ってやつか！」
という感覚となり、そしたら適うとしても何年も後で、
そもそも適うかも定かでない「リアルタイムでの企画参加」
まで適ってしまうではありませんか！
どう考えても「乗るしかない！」訳です。

なんだか人生がどっかーんと進む予感がします（笑）

折角のこの機会です、今回の「伊勢参拝セミナー」一緒に素晴らしいものにしていくべく、微力ながらお力添えの思いを込めメールさせていただきました。

ご拝読ありがとうございました。

====ここまで====

いいですね！

どっかーん！と進めましょう（笑）

ゆにわで大事にしている考え方の1つに、

「いつでも帰って来れる場所を作る」

というのがあります。

これって、めちゃめちゃ大事なんですよね。

その究極が「自宅を神社にする」ということです。

外で働いて、疲れて帰ってきた時に、
家が「安心できる場所」になっていて、
そこにいるだけでエネルギーが回復するようになったら、
それだけで、仕事のパフォーマンスは桁違いに上がります。

「ゆにわ」というお店をあちこちに作っているのも同じ理由で、
ゆにわって、飲食店としての利益なんて全く出ないんです。
(まず、場作りだけで、飲食店とは思えないくらいの金額がかかっています。)

じゃあ、なんで作っているか？っていうと、
皆がいつでも来て、回復できる場所にするためなのです。

僕も、以前、東京に長く滞在すると、
結構エネルギーが目減りしていく感じがあったのですが、
数年前に東京の白金にゆにわが出来てから、
疲れた時にいつでもそこに行って回復できるので、
東京出張が本当に楽になりました。

その空間で、のんびり紅茶でも飲んでいるだけで、
ふーっとエネルギーが戻って来るのです。

昔、よくRPGゲームとかで、
冒険をして、仲間のHP（体力）が減ってボロボロになってる時に、
回復スポットがあって、そこに行ったら体力が全回復する！みたいな、
そんな場所があるだけで、

「良かった。。。助かった。。。」

と安心感に包まれたのを覚えています、
まさにそんな感じですよ。

「場の力」って、それくらい重要なのです。

ネクディメとかでも、
セミナーでいくらモチベーションが上がっても、
家に帰った途端にズーンとエネルギーが落ちてしまう人がいて、
それってすごく勿体無いんですよ。

だから、セミナーを受けるだけでなく、
「家の場作り」もやってくれ、とずっと伝えてきました。

それは、神社参拝も同様ですよ。

いくら参拝してエネルギーが高まっても、
帰って落ちてしまっただけでは元も子もありません。

そして、家のエネルギーって、
1回掃除したらそれで終わり、とかではありません。

神社って、神主さんがいて、
毎日気持ちを込めて掃除して・・・ってするから、
徐々にエネルギーが上がって、
いつしか「神聖な空間」になっているのです。

それと一緒に、家のエネルギーも、当日に向けて、

「家を伊勢神宮にするんだ！」

というつもりで、
毎日少しでも、それこそ1分とかでもいいから、
掃除してみたいのです。

そうやって「毎日目をかけている」ことが、
何より大事なのです。

それから、今回、ワタさんが書いてくれている、

「リアルタイムで参加する」

ということ。

実は、これが非常に重要な鍵を握ってきます。

「リアルタイム」というのは、
実際に来るか、オンラインで受講するかは関係なく、

「今、この瞬間、離れていても繋がっている」

という感覚。

これが非常に重要なのです。

例えば、今年ノウハウだけを聞いて、

「また来年やるか～」

ってなっても、多分できません。

今、皆が自宅を伊勢神宮にしてるんだ！！

だから自分も一緒に、この波に乗かって、
自宅を伊勢神宮にしていくぞ！！

っていう感じで、

「皆と繋がっている」

「一緒にやるぞ！！」

というつもりでやるからこそ、意味があるのです。

僕はよく、コミュニティメンバーに、

「今、皆でこれを習慣化しよう！！」

と、呼びかけたりをしています。

人生って、ほとんど「習慣」で決まるからです。

1つ習慣を作るだけで、人生変わります。

例えば、

「1日10分、本を読む。」

という習慣を作るだけで、絶対に大きく変わるでしょう。

でも、本を読んだことない人が、

1日10分、毎日本を読む習慣を作るって、
結構大変だったりします。

他にも、

1日10分運動とか、1日10分掃除とか、
そういう新たな習慣を作るのは、結構大変です。

「1日1分でいい」

って言っても、3日くらい経ったら忘れてしまうのです。

これは、僕自身もそうです。

なかなか自分で習慣を作るのって、難しいんですね。

だから、僕は、

「皆で実践しよう！」

という方法を使っています。

自分も実践するから、皆も実践してね！！

と呼びかけることで、

「言っちゃった手前、実践しないとな・・・」

とってしまうから、やらざるを得なくなるのです。

そしたら、いつの間にか習慣化できるわけです。

今で言ったら、

「1日1分でいいから、家を"神社だ"と思って掃除する」

を皆で実践したいなと思っています。

ただ掃除するだけじゃダメで、

「ここは神社なんだ！」

って思うことが重要です。

なんなら、前にお配りした壁紙をスマホとかで見て、
こんな空気にしよう！って思いながら、
掃除するのです。

そう思うだけで、今まで気付かなかったところに気付いたり、
今まで以上に気持ちを込めて掃除することができます。

そうやって「キャンペーン」を開くと、
それに乗っかるだけで、簡単に習慣ができてしまうのです。

もしこれが習慣化できたら、
自宅がパワースポットになるわけですから、
こんな良いことはありません。

例えば、

「夫婦関係がうまくいってなくて・・・」

とか、

「子供との仲が悪くて・・・」

とか、そういう悩みを抱えているなら、
まずは自分が、神主になることです。

嫁に強制したりとかはせず、
勝手に神社と見立てて、毎日1分でいいから掃除することです。

次第に、家族は、

「あれ、最近、家の空気が変わってきたな。」

って気付くはずです。

神社に行って、ネガティブなことってあんま考えないですよ？

それと一緒に、自宅を勝手に神社にしていたら、
そこでネガティブな思考って生まれなくなって、
そこにいる人は、勝手に変わっていくのです。

だから、別に今回の伊勢の企画に参加するかどうかに関わらず、

「今は、一緒に、自宅を伊勢神宮にする期間なんだ！」

という気持ちで、2020年を過ごしてみて欲しいなと思います。

(前に配った壁紙も、ぜひスマホの待ち受けとかにして、伊勢神宮に意識を向けてもらえたらと思います。)

一緒に日本中の家を伊勢神宮化していきましょう！！

それでは、今日はこの辺で。

ありがとうございました。

vol.10 やらなきや症候群

こんばんは、新田です。

前回、

「一緒に自宅を神社化しよう！」

と呼びかけさせて頂きました。

便乗します！って方が沢山いらっしやって、嬉しいですね。

(ちょっと、今日は時間がないので、メールを取り上げられないかもしれませんが！次回取り上げます。)

ところで、

僕はもともと、掃除と違って、あまり時間をかけない人でした。

最低限のことはしますが、
これに時間かけるより、さっさと済ませて、
もっと大事なことをやろう、みたいに思ってたんですね。

なぜかというと、

「掃除をいくら頑張っても、（目に見える）現実的な変化は何もない」
からです。

僕はずっと、

「目に見える変化」

ばかりを追い求め続けていました。

例えば、ビジネスで言うと、
僕は、ストーリーを作るのが得意だったので、

「色んな人のストーリーを作っただけ」

ということを、よくやっていました。

その人のストーリーを代わりに作っただけで、
売上げが何倍にも上がったりするのです。
（つまり、年収が数倍に跳ね上がるということです。）

そんな風に、

「目に見える分かりやすい変化」

を起こしてあげた方が、
分かりやすく感謝してもらえるし、
そうやっているのと、

「自分は皆に喜んでもらっている。」

「自分は価値のある人間だ。」

って思えたのです。

でも、逆に言えば、
そうできていない時は、
自分は価値のある人間だって
思うことができなかつたのです。

自分の価値が無くなっていく・・・

僕は、心のどこかで、
常にその恐怖に襲われていたのです。

まるで、小さなろうソクの炎が、
ゆっくりとろうソクを溶かし続け、
もうすぐ、ろうソクが全て溶けきってしまう・・・

はやく、新しいろうソクに炎をうつさないと・・・！！

そんなことを思いながら、
常に「誰かの役に立っている」という実感を求めて
生きていました。

でも、そうやって生きてる人って、
世の中に本当多いんです。

心のどこかで、

「自分には価値がない（かも・・・）」

とっていて、
だから、なんとかして価値を見つけないと！！と思い、
必死にろうソクに炎を灯そうとするのです。

お金を稼げるようになったり、
才能を磨いたり、
それによって皆に喜んでもらっていたり、

そうやって、一時的にろうソクに炎は灯るけど、
またすぐに消えていってしまう・・・。

次のろうソクの炎を追い求めて、
常に"焦っている"のです。

これまでずっと、

「死生観」

の話をしてきましたが、
これは決して「焦ること」ではありません。

焦ったら、逆に、時間の密度は薄くなるのです。

時間の密度は、呼吸の深さにも比例します。

焦って、呼吸が浅くなるほど、
時間密度も薄くなるのです。

そう言えば、僕は昔から、

「パニック映画」

を見るのが（なぜか）好きでした。

タイタニックみたいな映画や、
隕石が衝突したり、巨大なモンスターが現れたりして、
人々が逃げて、食べられたりして、どんどん減っていく、
そういう映画を観るのが好きだったのですが、

どうしてそんな映画ばかり見てたんだろう??って考えた時に、
ああゆう映画って、

「死を目の前にした時に、最後にどう生きるのか？」

がすごくよく描かれているなあと
思ってたからなんじゃないかな、という気がします。

だいたい、ああゆう時に、
焦って自分勝手な行動を取った人って、
真っ先に死にます。

逆に、常に冷静に、皆のことを考えて行動してる人の方が
最後まで生き残ったりするのです。

それぞれの生き様が描かれていて、
中には、もう死ぬって分かった時に、
最後まで誇りを持って生きる人、
仲間のために生きることができる人って
格好良いよなあって思っていました。

今日お話しした、ロウソクの炎が消えるっていうのも、
ある意味、「死」なんだろうなって思います。

炎が完全に消えた時、自分の価値が無くなって、
死んでしまう・・・。

そんな風に「死」と直面した時に、
焦って「何かやらないと！！」って思っても、
なかなかうまくいきません。

ただ、僕は逆に、

「それでもうまく行ってしまった」

から、余計たちが悪かったんです。

焦って何かやっても、結果が出るし、
皆喜んでくれたのです。

だから、

「皆喜んでるんだから、良いじゃないか！」

・・・と、そう思ってたのです。

だけど、だんだん、自分のエネルギーがすり減って行って、
ろうソクの炎が消えるスピードが
どんどん早くなるのを感じていたのです。

だから、ちょっと大きいことをやろう。

バーンとお金を稼いだり、
沢山の人を集めて、盛り上がろう。

そうやって、巨大な炎を灯してやろう・・・！！

そう思って、火を付けたら、

ゴオオオオオ！！！！

と燃えて、皆が大喜びして、
だけど、その巨大な炎によって、
ろうソクはついに燃え尽きてしまうのです。

そこから、エネルギーがすっからかんになって、
文字通り「燃え尽きた」状態になります。

動けなくなって、だけど、

「いやぁ、すごい盛り上がり、良かったなぁ・・・！」

と浸っていくのです。

(浸れば浸るほど、さらにエネルギーが無くなっていきます。)

なんか、こういうのを繰り返しながら、
生き生きと、充実した毎日を送っているようで、
実は"焦って"生きていたんだなってことに
ゆにわの人たちや、北極老人と出会って、
はじめて気付いたのです。

焦って生きるから、
どんどん色んな人と会って、人脈は広がるけど、
本当に大事な人とのご縁が深まらないのです。

本当に人とのご縁を深めようと思ったら、

「無目的な時間」

を作ることが大事なのです。

ビジネスの付き合いとかではなく、
無目的に、たわいもない話をして、
そうやって繋がりを深めていく・・・

そうやっていくうちに、

「あったかいなあ。」

「安心できるな。」

って思えるようになって、
エネルギーがふーっと湧いて来るのです。

そうなった時に、
今までとは比べ物にならないくらい
莫大なエネルギーを仕事に注げるようになったのです。

「死生観」のポイントは、

「今日が最後」

だと思って生きる、という話をしましたが、
でも同時に、

「焦らない！」

ということも大事です。

一見矛盾しているように見えるかもしれませんが、
これが両立できた時に、
ハラのすわった生き方ができるのです。

焦りそうになった時は、
ゆっくり、静かに呼吸をして、
いったん落ち着きましょう！

というわけで、時間ギリギリになったので、
今日はこの辺で！！

昨日のキャンペーンは、
続々と報告メールを頂いていて、
またそれは次回紹介しますね！

それでは、ありがとうございました。

vol.11 きつとなんとかなる！

こんばんは、新田です。

前は、

「やらなきや症候群」

の話をして頂きました。

立ち止まったら、自分の価値が無くなっていく、

どんどんロウソクの炎が消えていく、

そんな「恐怖」から、

何かをやらないと！！

何か学ばないと！！

走り続けないと！！！！

と必死に勉強し、必死に仕事して、
大きな結果を出すも、

そこに「あたたかみ」が無いせいで、
関わった人はすぐにいなくなってしまう・・・。

それだと、本当に濃いご縁って、
生まれませんね。

Next Dimensionで、小田さんは、

「ビジネス（仕事）をやる目的は、
ご縁のある大事な人と出会うためです。」

とよく言っていました。

ご縁のある人と出会うために働き、

その結果、お金が稼げて、

自由な時間が増えて、心の余裕が生まれる。

これが、正しい形なのです。

でも、ビジネスをする目的が、
お金のためだったり、
自由な時間が欲しいからだったり、

心の余裕が欲しいからだったりすると、
一番大事な「ご縁」が、離れていくのです。

あと、「やらなきゃ症候群」になる理由の1つとしては、

「自分が本当は何がしたいかが分からない」

という人も、多いのではないかと思います。

何がしたいか分からないから、
立ち止まっているのが「怖い」のです。

僕も、これは大きかったのかな、と思います。

もちろん、やりたいことは、昔から変わっていません。

僕は、

「最高のストーリーを作る」

ということを目指して、
自分の人生や、他人の人生のストーリーを
いかに魅力的なものにしていくか？
ということをずっと考えてきたし、
そこはずっとブレてないと思います。

ある意味、

「ストーリー道」

なるものを極めていきたい、とっていました。

でも、そんな中で、
どこに向かうストーリーが
究極のストーリーなんだろう？とか、
色んなことを考えて、色んなことを学んで、
模索し続けていたのです。

それが分からないから、
とにかく色々なことを同時にやろうとして、
全部、中途半端だったな、と今では思います。
(中途半端、と言いつつ、それなりの結果は
出してきたのですが。)

特に、それは、

「エネルギーが切れた時」

によく表れます。

調子の良い時はまだ良いんですが、
エネルギーが切れた時に、

「まずい、早く何かやらないと・・・！」

「あれも、これも、やってない・・・」

と焦ってしまうのです。

「立ち止まってはいけない・・・！」

根底にこれがあるから、
ずっと走り続けて、
呼吸も荒く、ゼーゼー言っているし、
ちょっと気分も悪くなってきたのに、
休むことができない。

休むことで、「罪悪感」を感じてしまうのです。

そういう時って、本当、神様が遠く感じてしまいます。

「こんな全然ダメな自分が、神様の前に現れてはいけない・・・！」

とか、勝手に思ってしまったら、
息が切れそうになっているけど、それでも自分をふるい立たせて、

「もっとやらなきゃ、もっと世のため人のために貢献しなきゃ・・・」

そんなことを思って、全て「空回り」してしまうのです。

僕がはじめて伊勢神宮の団体参拝に行った時、
実は、僕が人生で一番そういう状態になっていた時でした（笑）

そもそも神様がいるのかどうかすら、疑っていた時期なのですが、

でも、参加するからには、
この日だけは真剣に向き合おうと、
言われたことを全部素直に実践したのです。

そして、伊勢参拝当日・・・

本殿に向かって歩いている時、
たまたま近くを歩いていたこがさんから、

「風の音とか、鳥の鳴き声とか、
全身で聞いて、感じてみて下さいね。」

と言われたのを、鮮明に覚えています。

言われた通り、全身で音を聞いてみると、

じゃりっ、じゃりっ、っていう玉砂利を踏む音だったり、
さーっつと、風で木が揺れる音だったり、
色んな音が聞こえてきていて、

「あっ、自分は今まで、全然聞こえてなかったんだな。」

って思いました。

こんなにも、色んな音が鳴っていたのに、
自分の頭の中では、色んなことを考えてしまっていて、
そうした音に全然気づいていなかったのです。

僕は、全てのことを考えるのをやめて、
全身で、ただただ、音を聞いていました。

本殿に到着した時には、
何もない、心の中が「無」の状態になっていて、
それがとても心地良い感じでした。

すると、心の奥底から、
じわーっと、マグマのような炎が、
立ち上ってきたのです。

そして、じんわりと、

「ここに、多くの人を連れてきたい！」

と思うようになりました。

ビジネスをやっていると、
色んな出会い（ご縁）が生まれます。

だけど、そんな中でも、最高のご縁は、

「神様とのご縁（ご神縁）」

なのです。

僕が作りたい究極のストーリーは、

「全ての人々が、神様とのご神縁が結ばれるストーリー」

だったのです。

伊勢とのご神縁が結ばれた時、
自分が本当にやりたいこと、
魂で求めていることが、
ふっと湧き出てくるのです。

そして、そこに向かうための一歩を
踏み出せるのです。

「なんだ、こんな簡単（シンプル）なことだったんだ。」

って思うでしょう。

そして、それに向かおうとする時、
今までとは考えられないくらい、
エネルギーが湧いてくるのが分かります。

魂が求めてないことをやろうとしても、
すぐにやる気がなくなってしまうたり、

「なんか違うんだよなあ」

って思いながらやったりするのですが、

そうではない、本当に生き生きして、

「自分の魂が輝いている」

と思えるような毎日が送れます。

これが、

「伊勢の本当の功德」

です。

現実的には、すぐに目に見える変化は起こらないかもしれないけど、
自分の心の中の炎を灯してくれて、
それは、人生を大きく変えて下さいます。

2020年、そんなラストにできたらいいですね！

さて、最後に、いくつかメールを紹介しましょう。

====ここから====

新田さま

いつもありがとうございます。中山です。

「目に見える変化を求めすぎる」

私も、本当にそうでした。

ただ、最近は目に見える分かりやすい成果もそんなに出てないので、
新田さんとは全然違うとも言えますが…(笑)

いつも出ない成果を求めて、「よりよいやり方」を求めて、

「未完成な自分」に鞭打って、頑張る。

それが成長だと思ってました。

心はすごく冷たかったと思います。

子供が生まれた時は、仕事をしながらいかに効率よく子育てするかが
大事だとすら思っていました。

今考えるとだいぶ残念な考え方です。

今考えるとそうだったなあという感じで、

意識していたわけではないですが、

今はそこまで成果だけに執着することはなくなりました。

傍から見ると「なんとかなる」と思っている能天気なおばちゃん的な
位置づけになっている気もしますが。まあそれでもいいかなと(笑)

(中略)

そうはいつでも、

結果的にそんなに劇的な変化もないので

私の場合は成果もきちんと求めて出していかないと、とは思ってはいます。

無理やり成果に執着するのではなく、できる時が来ると思って！

・・・こうやって振り返ると、本当に新田さんや小田さんの影響は多大です。

本当に感謝です！！

伊勢は迷ってオンラインで申し込みました！
息子が今9歳なので、外泊はもう少し先にします！が
メンバーの一員としてよいエネルギーを伊勢に送れるように、準備します！

それでは、よろしくお願ひします。
いつもありがとうございます。
====ここまで====

この部分、

> 「なんとかなる」と思っている能天気なおばちゃん

これ、良いですよね～。

軸が定まって、永遠なる炎が灯った時、
何があっても、何がなくとも、

「なんとかなる！」

「これでいいのだ！」

って能天気に思えるのです。

まわりがどう思っているか？とか、
そんなことを気にする必要はありません。

自分が、今、どう向き合っているのか？が大事なのです。

そうすれば、結果は後から勝手に付いてくるものです。

それでは、もう1人、紹介しましょう。

====ここから====
新田さん

お世話になります。
ニュージーランド在住の野崎です。

伊勢のレター読みました。

皆さんもおっしゃってるように、
ページを開けた瞬間の伊勢の画像にびっくりしました。
ただの写真なのに、本当にふわっと暖かいエネルギーが宿ってる感じがしました。

早速待ち受けにしましたが、めちゃいい感じです。
ありがとうございます！

今年の伊勢は遠隔参拝でも期待できそうですね。

正直「リアル参加じゃなきゃ意味ないしなあ」（この状況じゃ日本帰れないし・・・）

・・・と思いながらレターを読みはじめました。

しかしいつもと一味違う遠隔参拝に「よし！」と思いました。
絶対参加したいと思います。

ところで、
「新田さんでもそんなに焦ることあったんだ・・・」と
今回のメールには少し驚きを感じました。

私の方もまさに「やらなきゃ症候群」で
周期的に交互に襲ってくる「焦り」と「無気力」にいつも悩まされています。

仕事などが充実しているときはいいんですが、
特に今年はコロナの影響で本業が完全に止まっていることもあって、
自分の価値が低下しているような感覚を徐々に感じています。

回復スポット、重要ですよね。

これまでは「仕事」や「友人」や「旅行」などいそれを見ていましたが、

回復スポットはもっと日常の中（自宅）に必要なのかもしれない

・・・と今回のメールで改めて感じました。

今回の遠隔参拝がいいきっかけになりそうで、ますます期待が高まっています。

ただちょっと気になるのが「遠隔参拝キット」で、海外にまで発送してもらえるのかどうか？

もし発送してもらえたとしてもコロナの影響で日本からの海外発送がめちゃくちゃ遅れてますので、期日までに届かない可能性がありそうです。

(速攻で送ってくれてギリという気がします)

掃除など自分でできる準備はなるべくやりたいと思いますので、最悪、遠隔参拝キットがない状態でも無事参加できる形だとよいのですが。。

以上、とりとめのないメールですみません。
遠隔参拝キットに関してはサポートに問い合わせてみます。

遠隔参拝期待しています。
ここまでお読みいただきありがとうございます。
====ここまで====

今年のLiveは、単にオンラインで見ただけじゃなく、「体感」してもらおうと思っているので、楽しんで頂けると思います。

そして、別に当日だけが参拝なのではなく、そこに向かうまでのプロセスが重要です。

今後も、メルマガを通して、伊勢に向けての準備を発信していくので、「参加する」って決めたのなら、ぜひ、毎日伊勢に気持ちを向けて、実践してもらえたらと思います。

参拝キットは、なるべく間に合うように発送できたらと思いますが、もし間に合わなかったとしても、後からでも使ってみて下さいね！！

それでは、今日はこの辺で。

ありがとうございました。

vol.12 男女の間違った関係

こんばんは、新田です。

僕は、情報発信をしている人向けに
ビジネスだったり、情報発信のやり方を教えていて、

- ・恋愛系
- ・健康系
- ・お金系
- ・自己啓発系
- ・スピリチュアル系

など、様々なジャンルの人がいるのですが、
それぞれの業界で「ノウハウ」なるものはあるけど、
そのノウハウ以前に、まずは

「どんな"世界観"を持っているか？」

が大事だって話をよくしています。

これはビジネスをやっていない人も同様に、
自分の世界観を作っていくことって
非常に重要なんですね。

例えば、これまでずっと、

「毎日を死ぬ気で生きよう！」

みたいな話をしてきましたが、
これって、背景にあるのは「死生観」です。

「死」に対する価値観が明確にあるから、
その上で「毎日をこう生きよう」というのが
生まれて来るのです。

でも、それを単に、

「行動しないやつはダメだ！！」

とかだけ伝えたら、どうなるか・・・？

「ああ、行動できない人は、ダメな人間なんだ・・・」

という"価値観（世界観）"が勝手に形成されてしまうのです。

それによって、行動できない人を差別し始めたり、あるいは自分が行動できないことを否定しだしたりする人が出て来るのです。

だから、

「行動しましょう！」

とあって、どの自己啓発の本にも書いていることですが、これ1つ取ってみても、その背景にどんな価値観（世界観）があって、それをどう伝えるか？って非常に大事になって来るんですね。

他にも、人って、色々な価値観を持っています。

恋愛観（理想的な男女の恋愛って何か？）

結婚観（理想的な家族の形って何か？）

幸福観（本当の幸福とは何か？）

宗教観（神様って何か？）

etc..

それぞれどういう価値観を持っているか？を

しっかり持つておくことが大事なのです。

多くの人は、芸能人を見たり、
漫画やドラマのキャラクターを見たときに、

「この人嫌い！！」

とか、

「この人憧れる！！」

とか出て来るわけですよね。

でも、その多くは、

「世の中の大多数の人の価値観（＝集合的無意識）」

の影響を受けて作られているのです。

皆がこう思ってるから、自分もこう思おう、となるわけです。

そうやって、すぐに色々な人の影響を受けて、
価値観がコロコロと変わっていってしまうから、
「軸がない」状態になってしまい、
フラフラしてしまうんですね。

だから、しっかりと自分の価値観（軸）を持つておくことが
大事になって来るのです。

そして、今回のセミナーのテーマは、

「本当の男神、女神の目覚め」

です。

これは言わば、

「男神観」

「女神観」

ということです。

この価値観が間違っているから、

恋愛観、結婚観、仕事観、etc..

あらゆる価値観が狂ってしまう、
という話なのです。

この、男神観、女神観というものは、イメージとしては、

「インストール」

するものです。

知識として学ぶというよりは、
インストールして、
潜在意識の奥深くに、
明確にイメージとして残すことが重要です。

そうすれば、どうなるか？というと、

自分の全ての行動基準が、

いかに男神に近づくか？

いかに女神に近づくか？

が含まれたものとなるのです。

そこに全てが含まれるので、
そうやって行動したことは、
勝手にまわりの人を幸せにして、

勝手に仕事もうまく回って、
勝手に夫婦関係も良くなって、
勝手に子供も良く育つのです。

こうした「理想の姿」のイメージがない人は、
集合的無意識によって、簡単に書き換えられてしまいます。

ゴールがすぐに書き換えられるから、
自分の行動に一貫性が出なくなって、
フラフラした人生になります。

そして、世の中には、
間違った男性、女性の理想像が
溢れかえっているのです。

その代表が「シンデレラ」です。

ディズニーって、かなり偏った男女の理想の姿を
映像化していることが多いのですが

シンデレラって、

「悲劇のヒロインが最終的に逆転する」

という価値観ですよ。

だから、この価値観をインストールしてしまうと、

「悲劇のヒロイン願望」

が生まれるのです。

いかに自分が可哀想な人か？

ということをアピールするための人生が作られるので、
まわりの人が「可哀想に・・・」と思うような材料を集めることを考え、
そのための行動を取るのです。

だけど、いつまで経っても白馬に乗った王子様は現れず、

「どうして現れないんだろう。もっと悲劇的な人生にならないといけないのか・・・」

と、どんどん自滅していくのです。

典型的な「幸せ恐怖症」ですね。

他にも、最近のディズニーで有名なのが、

「アナと雪の女王」

ですが、あれは、

「役に立たないけど優しい男性」

「男に頼らずに自力で頑張る女性」

というイメージを作っています。

あの映画に出て来る男性（一応ヒーロー役）は、
職業が「氷職人」です。

だけど、エルサは、いつでも氷を魔法で作れるので、
そもそも最初から「役に立たない人」という設定なのです。

そして最後まで、男は、何の役にも立たず終わります。
(女だけで全てを解決してしまい、男はただぼーっと見ているだけなのです。)

つまり、

・役に立たないけど優しいだけの男性

と、

・男に頼ることなく、自分の力で切り開く女性

という構図なのです。

これを「マスオさん化現象」と言ったりします。

マスオさんって、優しいけど、サザエさんに尻に敷かれて、何も言い返せないですよ。

でも、なんとなく、そういう男性が良い父親、みたいな見られ方をしてしまうのです。

そして、そういう親に育てられた子は、父性が欠如して、自分で決断ができず、リーダーシップが発揮できない子となります。

(サザエさん一家の場合は、波平さんが父性を代わりに発揮してくれてるのでそれがせめてもの救いかもしれません。)

人って、まわりの人で「カッコいいな！」って人を見つけて、それを基準に取り込もうとしながら、徐々に価値観を形成していくのです。

小学校の頃、ちょっとグレてる男がいて、

「ああゆうマイルドヤンキーな感じ、カッコいいよな！」

って思って、取り入れてみたり、

どんな女性にも優しくしてる男を見て、それを取り入れてみたり、

そんな風に、色々取り入れながら、自分の「理想の姿」を形成し、そこに向かうための行動、選択を取るのです。

だけど、そのほとんどが、メディアによって作られた"幻想"であり、非常に偏ったものとなっているのです。

「結婚観」なんかもそうです。

女性だったら、

「30歳までに結婚しないと負け」

みたいな価値観を持っている人が多いですね。

誰がそんな勝ち負けを決めたの？って感じですが、
30近くになったら焦って「はやく結婚相手見つけないと！！」となって、
結婚することをゴールにしてしまったりするのです。

だから、2020年の伊勢参拝セミナーでは、

男性が本当に幸せになる道

女性が本当に幸せになる道

男性が、女性を幸せにする道

女性が、男性を活躍させるための道

はどういうものか？をお伝えします。

「伊勢」とは言霊で「異性」であり、

「男女が真に結びつくための秘密」

が、伊勢神宮には隠されています。

男性は、自分でエネルギーを生み出すことができないので、
女性（あるいは神様）に応援されなければ、
本当の意味で活躍することはできません。

一方で、

女性は、もともと神様（無限のエネルギー）と繋がれる身体を持っているので、
自分でエネルギーを生み出すことができるのです。

つまり、無限のエネルギーを生み出して、

まわりの人たちに愛を注ぎ続けることができます。

じゃあ、

そもそも、男性性原理、女性性原理って何??

ってところから学んで、

それらが統合した理想の姿をインストールして、
消えない炎を心に灯すための儀式「うけひ (Ukehi)」を行おう、
というのが2020年の伊勢参拝セミナーです。

そして、自分の中には、

「男神性」「女神性」

の両方が存在します。

男性も、女神性が必要だし、
女性も、男神性が必要です。

両方を目覚めさせ、統合させるにはどうすれば良いか??

本当に、これからの時代で活躍するための
非常に重要なテーマをお伝えしていきますので、
楽しみにしててください。

それでは、今日はこの辺で。

時間がなかったなので、今日はメールを取り上げられませんでした、
引き続き、気づいたことを送って頂けたらと思います。

また次回！ありがとうございました。

vol.13 マッチ棒の少年

こんばんは、新田です。

今日は、こがさんと一緒にやっている
Next Tribeというコミュニティで、
Under30クラスという30歳以下の人だけが参加できる
セミナーをやっています。

昼に喋っていた内容が、
今の伊勢のテーマとも繋がる話だったので、
それを今日は紹介したいなと思います。
(休憩中に書いているので、ささっと作ります!)

僕が喋っていたのは、
ムーミンというあだ名の、22歳大学生に向けてでした。

ムーミンは、今4回生で、
一応内定は決まっているので
来年会社に就職する予定なのですが、

「就職しても面白くなさそうだから、
ネットビジネスで稼げるようになりたい」

と言って、何か学ぼうかなあと言っていたのです。

でも、

「何やりたいの??」

と聞いても、

「特に決まっていない(稼げたら何でもいい)」

と言っていて、

「人生の目的は??」

と聞いても、

「うーん、分かんないんですよね・・・。」

としか返って来ず、
本当に、今まで一度も自分の人生について深く考えることなく、
ぼわーっと生きてた22年間だったんだなあ、
という感じでした。

これは決してムーミンをバカにしているわけではなく、
多分、大学生って、そういう人が非常に多いんだろうな、
って思ってます。

今の学校教育って、

「自分の人生でやりたいこと」

を考える機会なんてほぼ無いし、

「志を持とう」

みたいな話だったり、
自分の死生観が深まるような話だったり、
そういうのを聞く機会って全然ないですよ。

そういうのがなく、無機質な知識ばかり学んでいると、
学べば学ぶほど、どんどん心は冷めていってしまうのです。

「戦争の話」なんかは、
自分の死生観を深めたり、志を持つための
格好の素材になるわけですが、
それすらも、単に、

「こんな悲惨なことがあった」

「戦争って人がいっぱい死んでよくないよね」

「やっぱり平和が大事だよね」

としか語られず、むしろ、

「日本人はこんな悪いことをした」

みたいな"自虐史観"が教えられるくらいです。

だから、自分の人生に何の疑問も持たず、
「死」についてちゃんと考える機会もなく、
当たり前のように、ただ目の前にあるレールを進み、
気付いたら会社で働いていて、
その会社も、お金がもらえるから行っているだけ・・・

そんな人生を送らされてしまうのです。

だから、コロナが流行ったら、

「皆で自粛だ〜!!!」

と一斉に会社に行かないキャンペーンを始めるのです。

本当に、人生って、

「自分の心に炎を灯してくれる人に出会うかどうか？」

で決まるよなあってつくづく思います。

でも、学校で、
そんな素晴らしい教師と出会う確率って、
本当に小さいですね。

(しかも、そういう教師も、学校のカリキュラム"外"で、
そういったことをしてくれるのです。)

だから、今日話したムーミンも、
心の炎は「マッチ棒」くらいの
吹いたら消える炎しか灯っていなかったのです。

で・・・

ムーミンは、

「何かやって稼ぎたいんですよね」

って言ってたので、僕は、

「ビジネスをするって、そんな簡単なことじゃないよ」

という話を（あえて）しました。

自分でお金を生み出すって、大変なことですよ。

だって、誰かの心に火を付ける側にならないといけないからです。

確かに、ビジネスの「ノウハウ」とかだけで言ったら、
シンプルなものかもしれません。

一見簡単そうに見えるかもしれないけど、
でも、それで一時的に稼げるようになったとしても、
自分の心の炎がマッチ棒くらいの方は、
すぐに火が消えて、ビジネスをやめてしまいます。

そういえば、僕は起業する前、
京都大学の大学院に行っていたのですが、
会社を作ると同時に、中退しているんですね。

その後、ビジネスで一気に大きな成果を出したのですが、
当時、それを勝手に真似して、大学を中退する人が沢山いました。

（僕は、大学を中退することなんて一切推奨してないし、
直接教えていた人には、むしろ辞めない方がいいよ、と言っていたのですが。）

確かに大学を中退して、
それから大きく稼げるようになった人も沢山いたのですが、
その中には、数年後にビジネスを辞めて、
どこかの会社に就職していった人も沢山いました。

彼らはなぜ、やめてしまったのか??と言うと、
ビジネスで稼げるようになればなるほど、
どんどん心の炎が小さくなっていったからです。

人が、

「心の炎を燃やしたい」

と思うのは、
これはもう"魂の衝動"なんですね。

誰かのために生きている実感がないと、
自然と冷めていくし、
人生つまらなくなっていくます。

ネットビジネスって、人と関わらずに
一人で稼げてしまうから、

本当に心に炎が宿っていない人は、
すぐに火が消えてしまい、
だんだん孤独に耐えられなくなっていくのです。

あるいは、完全に冷えきっているけど、
それでもただ、

「自分が自由に生活できたらそれでいい」

「お金を稼いで税金を払っているだけで社会貢献なんだ」

と割り切って生きている人もいます。

自由な生活はできるけど、
人生の目標とかもなく、
ただぼーっと生きているだけ・・・。

漫画「鬼滅の刃」に出てくる鬼は、
何の志も、人生の目的も持たず、
ただ「生きること」のみに執着した生命体ですが、
僕は、それに近いものを感じます。

あの物語に出て来る鬼は、
全員、冷め切ってるんですね。

能力だけは高いけど、

「ただ、ずっと生き続け、強くなり続けている"だけ"」

なのです。

そこには、何の美意識も、誇りも、道も無いので、
負けそうになったら簡単に逃げ出します。

自由だけど、ずっと暗闇でしか生きられないのです。

心に大きな炎が灯っている人は、
「何かしたい！」って勝手に思って、
自然と勉強して、色んなことを始めて、
勝手にうまくいきます。

そして、自分が楽しいことをやっていたとしても、
それで周りの人に炎が伝播して行って、
勝手にまわりの人の心にも火が付いていくのです。

Next Tribeでは、
こがさんや、色んな先生をお呼びして
歴史を学んでもらっているのですが、
歴史ってどうしても、

「何が正しいのか？」

みたいな、そういう方向に行きがちです。

もちろん、それを学ぶことに意味がないとは言いませんが、
歴史を学ぶ一番の醍醐味は、
歴史上の偉人たちの「思い（心の炎）」を受け継ぐ、
ということにあります。

だから、Next Tribeでも、
そういう歴史を大事にしています。

「鬼滅の刃」は、1000年かけて、

様々な人たちの心の炎が、
バトンリレーによって大きくなり、
そしてその炎を「強さ」に変えて
鬼を倒していく物語なのです。

僕ら日本人も、同じです。

歴史上、大きな炎を燃やして生きた偉人たちが沢山いて、
その炎を受け継ぎながら、今の日本の形が存在するのです。

僕も、北極老人をはじめ、
多くのゆにわの仲間から炎をもらって、
自分の心の炎を大きくしてきました。

そして、先人たちの炎も受け継いでいき、

「日本人の代表」

として、今年（2020年）、伊勢に行こうとしています。

今日話したムーミンも、
ノウハウとか探す以前に、
まずはマッチ棒をなんとかしよう！
という話をしていました。

とりあえず今日話して、
ライターくらいの炎にはなったと思います。笑

でも、今年中に巨大な炎にできたらなと思います。

というわけで、マッチ棒の少年ムーミンが、
今後どうなるか、楽しみにしててください！！

それでは、セミナー後半が始まるので、
今日はこの辺で。

ありがとうございました。

vol.14 金と女の世界にいた男

こんばんは、新田です。

前々回、

「男神観」

「女神観」

の話をしましたね。

かなり反響が大きかったのですが、
今の日本人（だけじゃないですが）は、
理想の男性像、女性像が、
狂わされてしまっているのです。

その時は、ディズニーによって狂わされた女性像の話でしたが、
今日は「男性像」に関して、面白い事例を1つ、
紹介したいなと思います。

今日もNext Tribeのセミナーをやっていて、
今は、この1年で人生が大きく変わったという人たちが
自分のエピソードを話してくれているのですが、

その中でも、栗田くんのエピソードが
ちょうど今のテーマにマッチしていたので、
今日はそれを紹介したいなと思います。
(本当に、たった今、喋ってくれてます!)

栗田くんは、今や、

- ・ゆにわ塾パーソナリティ
- ・ネクディメサポーター
- ・Next Tribeサポーター

と、かなりマルチに活躍してる子なんですけど、
まだ23歳で、栗田くんと出会ったのも、

去年の春なんです。

ちょうど2019年の春に、
京都の綾部でNext Tribeの4泊5日の強化合宿をやったことがあるのですが、
それが栗田くんとのはじめての出会いです。

それから、まだ1年半なのですが、
彼は、多分この1年半で、
もっとも大きく人生が変わったうちの1人なんじゃないかな？
と思います。

もともと彼は九州に住んでいて、
恋愛系の発信をしていたそうです。

簡単に言うと、

「モテるノウハウ」

です。

そして、はじめて彼と会った時に、開口一番に言っていたのは、

「僕は、金と女をひたすら追い求めます！」

ってことです。

これを、何の疑いもなく、
曇りなき眼で、皆の前で宣言していたのです。

すごいですよね（笑）

話を聞いてみたら、彼にとっての理想の男性像が、

「お金を沢山持っていて、絶世の美女を手に入れている人」

だったのです。

それを本気で信じているので、

そこを目指せば、魅力的な男になって、
幸せになれるんだと思っていたのです。

でも、その合宿で、色んな先生をお呼びして、
その人の生き様を話してもらいました。

戦争の時に必死に戦った人たち。

時代を作ってきた人。

彼らの「生き様」「死に様」を知ってもらった時、粟田くんは、

「うわっ、こんなカッコ良い生き方してる人がいるんだ・・・」

それに比べて、今の俺、めっちゃダサいな・・・！」

って思ったんだそうです。

20代でお金には一生不自由しないくらい稼いで、
毎日代わる代わる色んな女の子と遊んで、
人生の目的が「可愛い女の子をゲットする」というだけで
誰かのために何かをしようとか、
そんなこと考えたこともなかったのだそうです。

それが「理想の姿」だと信じていたから、
疑問を持たなかったのです。

でも、それが、たった1日で、見事にぶっ壊されたわけです（笑）

合宿では、夜は、毎日皆で焚き火をしていたのですが、
じっと火を見ているうちに、
自分のネガティブな思考、感情、煩惱が、
どんどん浄化されていったんですね。

ぼーっと火を見ながら、彼は、

「ああ、俺が人生で求めてきたものは、全部幻想だったんだ。」

って思い、全ての邪念が消えた時、
心の奥底から、

「本当に魅力的な男になりたい。」

という思いが湧き出てきたのです。

その時、人生ではじめて、
心に炎が灯っているのを感じたそうです。

翌日、平成が令和に変わる瞬間を、
皆で一緒に見届けました。

そして、再び焚き火をしながら、
語っていたのです。

この「時代が変わる瞬間」に、
こうして集まれてるって、凄いことじゃないですか？

という話をしました。

だって、皆、たった2日で、
明らかに価値観がガラッと変わってるんです。

まるで、全員生まれ変わったかのようでした。

お互いはじめて会ったとは思えないくらい仲良くなっていて、
まるで、遠い昔、あるいは生まれる前から、
時代の変わり目に、こうして集まろうって
約束していたかのようですね。

と話しました。

すると、そこにいる誰もが、

「確かに！そんな気がします。」

と言っていたのです。

実際、その合宿をきっかけに人生が大きく変わって、
その後も繋がって、今一緒に活動してる人って
沢山いるんですよ。

そして、皆で、

「平成はこう生きてきたけど、今日から全員生まれ変わって、
令和はこう生きる！！ってのを決めよう！」

と言って、お互い、言い合ったんですね。

その時、粟田くんは、

「僕はこれから、出会う女性すべてを幸せにする、
真に魅力ある男性を増やしていきます！！」

と宣言していました。

それまで、金と女をひたすら追い求めていた彼が、
こんなこと言うんですよ。

本当、嬉しかったですね（笑）

「目指す理想の姿」が変わるだけで、
人ってここまで変わるんだ、ってことを見せつけられました。

そこから、彼の活動は大きく変わったのですが、
彼の中で、色々葛藤もあったそうです。

今まで、女性を支配するようなノウハウばかり伝えてきて、
参加者からも、

「やっと3人目の彼女ができました！
もっと魅力的な男性になるために、どんどん増やしていきます！」

みたいなメールが来てたくらいで、

彼自身も、毎日代わる代わる色々な女性が家に泊まりに来たり、
色々な女性が自分に貢いでくれたりして、
最終的に、傷つける形で終わってしまった人も沢山いたそうです。

多くの女性を不幸にしてしまったし、
女性を不幸にする男性を沢山増やしてしまった自分が、
今更「女性を幸せにできる男になろう」とか
言っているだろうか・・・？

そんなことを考えて、悩んでいて、
一時期は「もう恋愛を教えるのはやめようかな」とすら
思ったこともあるのだとか・・・。

でも、そんなある日、
道を歩いていたら、偶然、
北極老人と出会ったのだそうです。

その時、栗田くんは、自分の抱えている悩みを
北極老人に話しました。

もう、自分は恋愛を教えるのを
やめた方がいいのでしょうか・・・？

そう聞くと、北極老人から、意外な言葉が返ってきたのだそうです。

「やめる必要は無いよ。

100人の女性を傷つけてしまったのなら、
これから1000人の女性を幸せにしたらいい。」

それを言われた瞬間、

栗田くんは、今まで自分が抱えていた闇が、
全て光に変わったのです。

「ああ、これでいいんだ」

って思って、
とてつもなくあたたかい気持ちになり、
そして、全ての迷いが晴れたそうです。

よく、栗田くんみたいな人を見て、

「お前、散々こんなことしてきたクセに、
今更なに綺麗事言ってるんだ！」

とか言う人がいます。

でも、じゃああなたは、本当に女性を傷付けたことないんですか??

っていう話なのです。

生きていたら、絶対に多くの人を傷付けています。

過去のことを気にして何もしないなんて
一番愚かなことです。

100人の女性を傷付けたなら、
1000人の人を幸せにするか、
あるいは、たった1人の人を女神にするか、です。

日本人って、一度失敗した人は、
何かするたびに（それが良いことでも悪いことでも）グチグチ言われる、
という性質があります。

これは、本当、日本人の良くないところです。

芸能人とかだったら、
1度でも週刊なんちゃらとかでスキャンダルがスクープされたら、
それまでどんなに良い活動してても全部チャラになって、

その後、どれだけ良いことを言っても、
その都度揚げ足を取られるのです。

そして、そういった「世間の声」を
過剰に気にしてしまうのです。

でも、結局それって、
コロナだから自粛して何もしないって人と
一緒だなんて思います。

過去どうだったか？なんて、
神様は、そんなことに"興味がない"のです。

今、この瞬間、どこを向いているのか？

どれだけ心に大きな炎が灯っているのか？

そっちの方が、はるかに興味を持っています。

それから、粟田くんは、一緒に活動するようになり、
北極老人からも、恋愛や結婚、
真に理想的な男女の関係について沢山話を聞いて、
今や、コミュニティの「盛り上げ役」として活躍してくれて、

誰か困っている人がいたら、
真っ先に相談に乗って、解決してくれる、
本当に頼もしい存在になりました。

そして、伊勢神宮の神様に、

「これから、僕は、多くの女性を幸せにできる
魅力的な男性を世の中にたくさん増やしていきます！！」

と宣言したそうです。

すると、自分の心の中に、

ゴオオオオオ！！

って、巨大な炎が灯ったのだとか・・・

1年前まで、欲望だけで生きていた人が、
1年後に、こうして皆の前で熱く語っていて、
多くの人の心に炎を灯している。

これって凄いことじゃないですか？！

今年の伊勢は、皆で、

「これからこんな風に生きます！！」

って、宣言しに行きたいですね。

今、全然そんな生き方してなくても、
本当にそんな風になれるかな？って自信が持てなくても、
それでもいいんです。

変わったから宣言するんじゃなくて、
宣言するから、変わるんです。

宣言したのに、そうになってないから神罰当たるとか、
そんなことはないんで、安心して下さい（笑）

栗田くんは素直な子なんで、
理想の姿が変わった瞬間に
一気に別人に変わりましたが、
それくらい、どういう理想像を持つかで
人生は大きく変わります。

そう言えば、昨日紹介したムーミンも、
1日でかなり変化したなと感じました。

マッチ棒の火が、
ロウソクの火くらいまでになりました（笑）

まだまだ大きくしていきます。

実際、昨日参加してた子からも、
こんなメールが来ています。

====ここから====
新田さま

こんにちは。ネクトラでもお世話になってます、ひまわりです。

初めてメール返信します。

昨日のネクトラunder 30に参加して、
実際話を聞いていた感想を書きたいと思います。

ムーミンさんって前は、もっとほわほわしてて、
自信無さげな印象があったのですが、
直会の時には、いつもよりしっかりした顔つきになってた気がします。

エネルギー高まったらこんな風になるのかっていうのが理解できました。

私も、人生の目的など考えたことない、ひいては何をしたいか分からない、
ただ働きくのってしんどそうだな、みたいな気持ちが大きかったです。

ですが、ネクトラで話を聞いていて、
何をするかより、どんな気持ちでやるかの方が大切だと感じました。
就活頑張ろうと思えました。

以上になります。
次回のネクトラも楽しみにしています。
ありがとうございました。
====ここまで====

ここで書いてくれているように、
自分の方向性に迷っている人って、

「何をしたらいいんだろう??」

って思いがちなのですが、
何をするか??ってのは、ぶっちゃけ何でもいいんです。

それよりも、

「どういう思いでやるか??」

の方がはるかに重要です。

そう言えば、栗田さんに、

「やっと3人目の彼女ができました！
もっと魅力的な男性になるために、どんどん増やしていきます！」

と言ってた彼は、今や、

「僕も、伊勢に行って、日本の国家繁栄を祈って、
真に魅力的な男を増やしますって宣言してきます！！」

と言っていたそうです。

どこにいても、どんな仕事をしていても、
その人がそこにいるだけで、
周りの人が勝手に感化されて、変わっていき、
気付いたら「業界（世界）」が変わっていく。

そんな働き方ができたら良いですね！

というわけで、そろそろ栗田さんの発表が終わり、
僕も今から喋ろうと思うので、これで！！

ありがとうございました。

vol.15 叶うと不幸になる願い

こんばんは、新田です。

さて、最近また、コロナがニュースを騒がせてますね。

ちなみに、僕は以前から、

「第二波、第三波は必ず来る」

と予言していました。

なぜ、そう断言できるか？というと、

「毎年、冬になるにつれてインフルエンザの風邪も流行るから」

です。

なので、今年も、年末にかけて感染者が増えていくのは、

「例年通り」なのです。

なので、例年通り、手洗い、うがい、マスクなどはしっかりして、
対策をやったら良いのですが、

「緊急事態宣言を視野に入れている」

とかニュースで言われてたんですけど、

僕は、「なんで今更??」って思ってしまいました。

だって、緊急事態って、

「想定外のことが起こった」

時に使う言葉ですよ、本来。

"例年通り"感染者が増えることは

ずっと前から分かりきったことなんじゃないの??

と僕は思うのです。

だから、もっと前から、

「冬にかけて、（例年通り）感染者が増えていくでしょうが、慌てず、引き続きしっかり対策して、皆で乗り越えていきましょう。」

ってメッセージを投げかけるべきだったのに、いきなり「最近急増しています！！」と不必要に煽るから、皆がパニックになるのです。

ちなみに、コロナによる死亡者数は、2020年の累計で2000人を切っていて、これは例年よりも極端に少ないのですが、他にも、こんなデータがあります。

2020年10月（先月）の自殺者が急増していて、数年ぶりに、1ヶ月の自殺者が2000人を超えたそうです。

コロナによる死亡者は、大半が60～90代の方です。（しかも、肺炎などの病気を患っている方も多いため、ほぼ寿命という人も結構いるはずです。）

一方で、国内自殺者は、1ヶ月で2000人超えて、しかも、このうち半数は若者です。

別に若い人の命の方が尊いとか、そういうことを言いたいわけではないですが、コロナにばかり意識が向いたばかりに、経済が悪化し、結果的に自殺者が急増しているのです。

この上、さらに年末年始まで自粛ムードにされてしまったら、本格的に多くの会社は潰れて、自殺者はさらに増加する可能性もあります。

色々、考えさせられますよね。

ところで、こういった現象って、人間の「バイアス」というものが関わってきます。

人は、今回のコロナのように、何かの情報だけを頻繁に耳にすることで、「バイアス」というものがかかります。

本来人は、コロナ以外でも、沢山の死亡要因があります。

総合的に考えたら、コロナの割合は明らかに少ないはずなのに、なぜかコロナだけを恐れてしまうという「バイアス」がかかってしまうのです。

その結果、普通に、コロナで死ぬより、交通事故で死ぬ可能性の方がはるかに高いのに、車乗ってるのは怖くないけど、人と会うのは怖い！となってしまうのです。

他にも、例えば「飛行機が落ちた」という事故が起こったら、飛行機に乗ろうという人が途端に減ってしまったり、焼肉屋で食中毒が出たら、全国の焼肉屋の客足が途絶えるのです。

これらも「バイアス」によるものです。

今は「恐怖」の話をしてきましたが、これは逆も言えます。

例えば、「幸せ」と人が思うものって、様々な要因がありますよね。

だけど、人は、

「これさえ手に入れば、自分は幸せになれる！！」

と信じています。

だから、その願いを、
必死に叶えたいと祈るのです。

でも、実は、多くの人にとっての願望は、

「叶えると、逆に不幸になる」

のです。

僕がよく例に取り上げているのが「宝くじ」です。

宝くじに当たった人って、
ほとんど破産して、不幸になっています。

「一生食っていけるお金が手に入る」

って、普通に考えたら幸せ度は上がりそうですが、
多くの人にとっては、これは逆に不幸になるのです。

他にも、例えば、過去にこんな人がいました。

ある女性が、

「理想の男性と結婚したい！！」

とっていて、
こんなルックスで、これくらいの年取で・・・

とか色々条件を連ねて、
ずっと願っていたそうです。

そうしたら、本当に、
全てが自分の好みの条件に当てはまってる！！
という人に出会えて、お付き合いしたのですが、
そこからが大変でした。

ずっと、

「なんでこんな素晴らしい人が、
私なんかと・・・」

って思ってしまったのだそうです。

向こうは好きって言ってくれてる。

だけど、あまりに条件が良すぎて、
逆に、疑ってしまうようになってしまいました。

本当に自分のこと好きなのかな・・・？

遊ばれているだけじゃないかな・・・？

ずっと疑い続け、
結局、彼のことを心から信用することができず、
彼の愛を確かめるようなことを何度もしてしまい、
最終的には愛想を尽かされてしまったのだそうです。

こんな風に、

「これが叶ったら、幸せになれる！！」

と思うようなことって、
多くの人にとっては、逆に不幸になってしまうのです。

だから大事なものは何か？というと、

「それを叶えるにふさわしい自分になる」

ということです。

1億円が入ってくるのが「当たり前」な人にとっては、
1億円稼いだからと言って、人生は破滅しません。

その1億円を、もっと世のため人のために使って、
さらに良い循環を起こせるからです。

「理想の彼（彼女）」に関してもそうで、
そんな人とお付き合いするにふさわしい自分になっていたら、
何も疑うことは無くなるのです。

実は、

「その願いが叶うにふさわしい自分」

になっていれば、
その願いは"勝手に叶う"のです。

そうだ、今から京都に行こう！

って思ったら、普通に行けるのと同じで、
1億円が入ってくるにふさわしい人間にとって、
1億円を稼ぐことは、「当たり前」なのです。

だから、勝手に叶うわけです。

人は、自分の器を作らずに、
色んな願望だけを必死に叶えようとしてしまいます。

そのせいで、願望が叶ったら、反動が来てしまうのです。

だけど、大事なものは「まず、器を作る」ということです。

前回、栗田くんの事例を紹介しました。

恋愛の世界を変えよう！と志して、
伊勢神宮に行って宣言してきた、
というエピソードですが、

あんな風に、
「宣言」することによって、

自分の「器」は大きくなるのです。

伊勢って、短期的な願いをする場所ではありません。

なので、

「今すぐ彼女欲しい！」

みたいな願いは、叶わないのです。

その代わり、長期的に、
その人の人生が良くなるような流れを
作ってくれる場所です。

だから、何か願望だったり、
手に入れたいものがあるなら、

「それを手に入れるにふさわしい自分」

になれるよう、発願することをオススメします。

そうやって、器ができていれば、
いつの間にか手に入れているものです。

そして、その時、

「もはや、どうでもいいもの」

となっています。

「お金」とかがまさにそうで、
いつでも自由に稼げるようになった人にとっては、
そこまでお金に対する興味は無くなっています。
(もちろん、必要なものではあるのですが。)

自分が

「どうしても叶えたい！！」

と思っているものって、
手に入れてしまうと、案外、

「別にどうでも良かったな」

って思うものだったりするのです。

(そして、そう思えるまでは、手に入らなかったりするのです。)

今日は「バイアス」という話をしましたが、
人は、日々、色んなバイアスをかけられてしまっていて、
自分が望んでいるもの、恐怖してるものは、
案外、沢山あるパラメータの1つに過ぎず、
他が見えていないだけなのかもしれません。

本当に、コロナは良い事例だなと思います。

「コロナは大丈夫」
とか言ってるわけでは決してなくて、
”例年通り”しっかり対策すべき、
と言っているのです。

そして、人によって、叶えたい願いは沢山あると思いますが、
一番大事なのは、それを叶えるにふさわしい器を作ることであり、
そのために必要なこととして、

「心に炎を灯す」

ということを、今年の伊勢ではやろうと思います。

いよいよあと2週間ですね！

どうなるか、楽しみです。

それでは、今日はこの辺で。

ありがとうございました。

vol.16 一生に一度のショー

こんばんは、新田です。

ちょうど一昨日、
伊勢の本番に向けてのリハーサルを
1日かけて行なっていました。

リハーサルって言っても、
ゆにわの人たちは「ガチ」です。

実際に本番を想定して、でっかい会場を借りて、
前日から多くの人が集まって場作りして、
様々なアイテムを使って、
映像や音を使った「ショー」として
やったのです。

普通、セミナーって、
直接運営に関わるのって、
多くても10人くらいで、
そのほとんどは当日手伝いとかですよ。

でも、今回は、まだ「リハ」なのに、
直接関わった人は総勢50人くらいで、
(裏方で関わった人も入れたら100人近く)
皆、この1ヶ月くらい、
朝の4時くらいまで、ミーティングをしたり、
練習をしたり、衣装や舞台道具を作ったり、
映像や音楽を作ったり、
ということをやっていました。
(つまり、時間で言ったら、
1人100時間以上はかけているのです。)

冗談抜きで、皆、毎晩50人くらいで、
ずっと深夜～朝まで打ち合わせしたり練習したりして、
その後ちょっと寝て普通に仕事してるんですよ。

僕とかは、まだパソコン仕事なので良いのですが、
ゆにわのスタッフとか、飲食なので、

本当に信じられない体力だなと思います。

それでいて、毎日、
今日はこんな人がお店に来たとか、
全て報告し合っています。

ネクディメの人、ネクトラの人なんかも、
今日はこのお店にこんな人が来て、
こんなことを言ってくれて・・・とかを皆で話して、

「数ヶ月でこんな風が変わって、本当に良かったね。」

「じゃあ、次のセミナーでは、こういう話をしよう。」

みたいなことを言っていたりします。

そうやって、毎日、来るお客さんからも、
伊勢のテーマって読み取れるので、
そういうのも入れたら、
皆、100時間どころではなく、
起きてる時間はずっと、伊勢のことを考えてる、
って言っても過言ではないかもしれません。

1つのイベントに、これだけエネルギーをかけるなんて
通常はあり得ないことです。

(リハなんで、ちょっとお楽しみ企画ということで、
有名人を呼んでみたりとかもして、盛り上がってました。笑)

よく、学生の時に、
文化祭とか、学芸会とかで、
皆で必死にその日のために準備して、
大成功した時に、

とてつもない達成感があって、
その後、勉強にがつつり集中できたりとか、
その1日で根暗だった人が急に変わったりとか、
っていう経験ってありませんか？

(・・・って言っても、僕の行った学校は
学園祭系が一切なかったので、知らないんですが。笑)

本当そんな感じで、まだリハなんですけど、
皆で1つのことを達成した！という感じで、
一体感みたいなものが生まれて、
皆、一段ステージが上がった感じがしています。

本番は、運営スタッフだけでなく、
参加者全員（リアルの人も、オンラインLiveの方も）が、
それぞれ準備して臨んで、
皆で1つの大きなイベントとして
作り上げることができたらなと思っています。

もちろん、今回のセミナーは
「学芸会」とは比べ物にならないレベルのものに
なっています。

映像や音などは、世界一と言っても良いレベルの
専門家の人来てもらって全面監修してもらい、

他にも色々な専門家を集結させて
最先端の科学技術を使った仕掛けをしていて、
（それは、再現される「空気」で、感じてもらえる筈です。）

なにより、北極老人から、
伊勢の秘伝を100時間以上聞いていて、
それを凝縮してお伝えするのですから、

文字通り、
「考えられるあらゆることをやり尽くした劇」
に仕上げます。

そして、伊勢の準備はこの1ヶ月だけでなく、
正月からずっとやっていて、もっと言えば、

「10年間」

ずっとこの日のために準備して来たわけです。

それだけのエネルギーがぎゅーっと凝縮されるかと思うと、
一体どうなるのか、今から本当に楽しみです。

リハは、とりあえず大成功でしたので、
本番は、さらに良いものになるよう、
引き続き、皆で作っていきます。

楽しみにしてて下さいね！

ぜひ、伊勢に向けての意気込みなどあれば、
送って頂けたらと思います！

それでは、また。

vol.17 神様と魔物は同時に来る

こんばんは、新田です。

自分のステージが上がると、

「価値観が反転する」

という現象がよく起こります。

これは、僕が小田さんと出会い、
ネクディメと出会い、
そして北極老人と出会い、
何度も何度も経験してきたことです。

「反転」とはつまり、
今まで大事だと思っていたものが大事じゃなくなり、
今まで「これが正しい！」と思っていたものが実は間違いで、
逆に、「今まで悪いもの」と思っていたものが
実は非常に良いものだったり・・・

ことごとく"反転する"のです。

もっと言えば、この世界は、
多数決ではなく、少数決が正解であることが多い、
ということです。

FXとかと似てますよね。

FXって、5年くらい続けて、
トータルがプラスになる人って
全体の1%くらいしかいないそうです。

「上がるか下がるか」

の2択なんだから、
適当に買って放っておいたら、
50%の確率で勝ってそうなものなのに、

5年間、一生懸命頑張って、
99%の人が最終的に負けて終わる世界なんですね。

まあ要するに、多くの人が、

「これは絶対に勝てる！！」

って思う時って、逆にいっちゃダメな時で、逆に、

「今行ったら負けそう！！」

って思った時には、行った方が良い、
ということなのです。

これは、人生も同じだということです。

成功する人って、例外なく、
自分の納得するものではなく、
自分よりも感覚の高い人が良いと言うものを

選択できる人なのです。

コンサルとかしてても、それは顕著に出ます。

「こうしたらいいですよ。」

とアドバイスして、素直に従って即行動できる人は、
結果が出るのが早いのです。

だけど、素直に従えず、
自分で「こうした方がいい気がするなあ」と
勝手に変えていく人は、
やっぱりうまくいきません。

・・・で、色んな人にアドバイスを求めて、
その都度変えていき、
どんどんブレて、おかしな方向に行くのです。

北極老人は、その直感というか、
「先見の明」みたいなものが
ずば抜けているなあと感じます。

なので、
「こうしたらいいよ」
と言われて、最初理解できなかつたり、
納得できなかつたとしても、
素直に言われた通りの選択をしていたら、後々になって、

「本当だ！！確かに、これを選んだ正解だった！！」

ってなるのです。

でも、これって後になってはじめて分かることが多く、
その瞬間は、なんでそれを選ぶか、
誰も理解できないのです。

理解も納得もできないけど・・・

とりあえず言われた通りやってみよっ！

が一番よいんですね。

これは伊勢神宮の功德も似ています。

一昨年のお話なのですが、
ある人が、伊勢神宮で、

「夫婦関係を良くして下さい！！」

ってお祈りをしたそうなのです。

すると、参拝した直後くらいから、
急に嫁との間で問題が勃発して、
大喧嘩になったそうなのです。

「なんで、伊勢でお祈りしたのに、
その直後からこんな喧嘩してしまうんだ・・・」

と、その人は落ち込んでいたのですが、
実は、喧嘩をした理由は、
今まで自分が向き合ってきた問題が
出てきただけだったのです。

むしろ、その本質に向き合ってきたせいで、
さらに色んな（小さい）問題が起こっていたのです。

その人は、ちゃんとその問題と向き合って、
嫁と真剣に話し合いました。

すると、嫁との関係はみるみる良くなって行って、
数ヶ月後には、前よりもはるかに良い関係が
築けていたのだそうです。

今までその人は、嫁に対して、

本音でぶつかるということのを避けてきました。

どこかで、

「本音でぶつかったら、嫁が自分のもとから離れていくんじゃないか・・・」

って思っていたからなのです。

そして、それは、嫁に対してだけでなく、
色んな人に対して、同じことをしていたのです。

「本音でぶつかることができない」

というのは、その人にとっての大きなテーマだったわけですね。

それに気づいた彼は、
色んな人に、本音でぶつかってみることにしたのです。

すると、最初は喧嘩をしたこともあるそうなのですが、
次々と色んな人との関係が深まっていったのだとか。

こうして彼は、

「表面的な人間関係しか作れない」

という性格的欠点を、克服したのです。

それに気付いたのは、ちょうど1年後のことでした。

そして去年、伊勢に参拝して、
お礼を言いに行ったのだそうです。

自分は、人と本音でぶつかるってことができなかったけど、
これからはそんな自分を捨てて、新しい自分に生まれ変わっていきます！！

・・・って、報告したのだそうです。

このエピソードは、まさに、
伊勢の功德をよく表しているなあと思います。

多くの人は、神社で、

「夫婦関係を良くして下さい！！」

ってお祈りをしたら、
今までツンケンしてた嫁が急にデレデレしだして
ラブラブの夫婦になる！みたいなことを
期待してしまうのです。

だけど、それって本当に関係が良くなったとは言えません。

そもそも夫婦関係が良くないことには、
もっと根本的な理由があるのです。

それを解決しないまま仲良くなったって、
いつまで経っても本当に関係が深まることはありません。

伊勢神宮って、10年スパンの功德なので、
夫婦関係の改善を通して、
その人があらゆる人との関係が深まり、
強いては人生全体が良くなるように、
導いてくださるのです。

そう言えば、北極老人は、よくこういうことを仰います。

「神様と、魔物は、同時にやって来る。」

魔物とは、心の中の魔物とでも言いましょうか、
魔物が来ると、自分が自分じゃなくなるかのように、
頭の中がぐるぐるしてネガティブになったり、

やたらと感情的になったり、
なぜかまわりの人としょっちゅうトラブルったりします。

なんでこんなに、理不尽なことばかり起こるんだ！！

っていう感じに。

これって、多くの人にとっては、
「マイナスなこと」
として受け取られがちです。

でも、実はこれは、

「よしよし、キタキタ！」

なのです。

つまり「反転」です。

魔物が来てる時は、
その後、大きい神様が動く、
というサインなのです。

なので、今は、伊勢の直前なので、
色々起こるかもしれませんが、
それは、自分のテーマが出ていて、
これから大きくプラスに転じるサインなのだと、
前向きに捉えていって欲しいのです。

このパターンが分かって来ると、
魔物が来ても、怖く無くなります。

むしろ、チャンスだ！！って思えるからです。

心の中が嵐が吹き荒れているけど、

じっと耐え、静かに、

「よしよし、この嵐の後、最高の夜明けが見れるぞ！」

と楽しめるのです。

そして、テーマを乗り越え、
それを伊勢に報告しに行けば、
今まで感じたことが無い何かを
きっと感じられるはずです。

いよいよ来週に迫ってきましたね。

お楽しみに！！

さて、最後に、
1つメールを紹介しましょう。

====ここから====
新田さま

こんにちは。
中川と申します。
2回目の返信、まだドキドキです。

メルマガ、いつも心待ちにしています。
ありがとうございます。

かなり驚いたことがあったので、
返信させていただきました。

メルマガで紹介されていた、
理想の男性と結婚したいと願った、女性の話が、
自分のことが書かれてる??とってしまうぐらい、
数年前、私も同じ体験をしたんです。

当時、理想の男性を引き寄せよう！と
理想の条件を20個以上書いた後、
それをほぼクリアしている男性と出会い、
お付き合いし、

そしてフラれました…

当時はただただ悲しいだけでしたが、
新田さんのメルマガのおかげで、
フラれた原因がわかりました。

「器」ができてなかったんですね。

なるほどー、確かに！！
とめちゃくちゃ腑に落ちました。笑

当時、愛されてる自信がなく、
わざと相手の気をひくようなことばかりやってました…

相手に「くれくれ」と求める前に、
まずはそれを受け入れられる、
「余裕な自分」を作ることが、先だったんですね。

恋愛に限らず、
周りの人との関係性がうまくいかなかった原因も
そこにあったんだなと思いました。

問題解決のカギは
大きな「器」を作ること、ですね。

そのためにも
伊勢メルマガや動画などを繰り返しインストールして、
心の炎を灯していきます！

伊勢まであと少し。
本当に、楽しみです！！

最後までお読みいただき、ありがとうございました。
次回の配信も、楽しみにしています！

中川
====ここまで====

これはもう本当に、あらゆる願望成就の基本と言えますね。

何か願望を叶えたいのであれば、

「その願望を叶えるにふさわしい器を作る」

ということ。

そして、その器を作るためには、

「自分のテーマを乗り越えること」

が必要なのです。

今日紹介した彼もそうですが、
全ての問題を起こしている
根本的な原因というものがあります。

大きく成長しようとする時って、
そういうのがぐわ〜っと出て来るので、
まるで問題が勃発してるかようになります。

急にまわりの人とトラブルになったり、
やたらと感情的になってしまったり、
「裏切られた！」って思ってしまったたり、
「理不尽だ・・・！！」って思うようなことが起きたり・・・

でも、「理不尽」って良いことなのです。

今の自分が納得できるということは、
今の自分のキャパ内のことしか起きていないから、
器が広がることはありません。

理不尽こそが、器を広げてくれるし、
後から見たときに、それは神様からのギフトだったんだ、ということに
気付けたりするのです。

というわけで、来週に向けて、
今の自分のテーマは何だろう？と、
色々考えてみて下さいね！

それでは、今日はこの辺で。

ありがとうございました。

vol.18 少しも寒くないわ

こんばんは、新田です。

いよいよ伊勢参拝セミナーまで、
残り1週間となりました！

今年の伊勢のテーマに、

「男神、女神の復活」

というものがあります。

今って、

- ・女性性を押し込めてしまった女性
- ・男性性を失ってしまった男性

が非常に多く、

そして、その世界を象徴してるのが、

「アナと雪の女王」
だったわけです。（Vol.12を参照）

あの物語では、男性性を発揮しない「2つの男性像」を描いています。

1人は、クリストフ。

氷職人で、この時点でもう価値のない男という設定なのですが、最後の最後で、凍ってしまったアナを助けるのか?!と思いきや、ただ傍観しているだけで、何の活躍もせずに終わってしまいました。

今までのディズニーだったら、

「王子様のキスで目覚める」

というのがセオリーだったのに、最後まで「優しいだけの頼りにならない男」として描かれていたのです。

もう1人の男"ハンス"は、
アナの前に突然現れ、

「おかしいこと言ってもいい?僕と結婚してくれ!」

と電撃プロポーズ。

アナは「運命の相手に出会えた!」と高揚したのです。

・・・にも関わらず、
ハンスはあまりにもあっさりとおアナを裏切ります。

そこに、色んな葛藤とか、
そういうものは一切なく、

「あいつ一体何だったの?!」

と思うくらい、よく分からないまま消えてしまいます。

でも、女性って、こういうのに共感できる人って
多かったりするのです。

お互い大好きで、

「ずっと一緒にいようね!!」

と言っていた彼に、突然別れを切り出される。

しかも、なんでフラれたか分からない・・・!

一体何だったの・・・??

もうわけ分かんない・・・

そうして、傷付き、
自分の中の女性性（女神）は、
岩戸の中に閉じこもるのです。

一方で、エルサも、子供の頃から、
ずっと閉じこもっています。

それは、自分の魔法によってアナを傷付けてしまったことで、

「自分を許せない」

と思っていたからです。

「自分の力は、誰かを傷付けてしまう」

「そんな自分が許せない」

「自分なんていない方がいいんだ」

そう思って、エルサは氷の城（岩戸）に閉じこもります。

世界は闇に覆われるけど、
氷のお城の中で、美しいドレスを着て、

「ありのままの自分でいられる！（レリゴー！）」

と言って、

「少しも寒くないわ！」

と強く生きようとするのです。

あの物語は、それまでのディズニー作品と、
全てが「真逆」に描かれているのです。

それまでは、

魔法＝女性をプリンセスにするもの

だったのが、アナ雪では、

魔法＝まわりの人を傷つけてしまうもの

となったわけです。

皆に迷惑をかけたくない

自分がいることで誰かの邪魔をしたくない

だから、自分の魔法は、
誰とも関わらず、誰にも頼らず、
1人で閉じこもって、
その中で輝いていたらそれでいい

そんな、女性の潜在的欲求が、
氷の女王として具現化されているのです。

今、世界中の人の心の中で、
女神が岩戸に御隠れになっています。

でも、そろそろ、自分を許して、
岩戸から出てきてもいいのではないのでしょうか。

自分がいても、迷惑になるだけなんだから、
自分なんか、いない方が良く・・・！！

そう思って閉じこもったら、
最終的に余計迷惑をかけてしまうのです。

ただ、この「岩戸隠れ」の神話は、
ただ迷惑をかけたという話ではありません。

岩戸隠れには、意味があったのです。

岩戸が閉じられ、世界が真っ暗になっている間に、
世界は「作り変えられている」のです。

長い長い夜が明け、ついに岩戸が開いた時、
世界は、ひっくり返っています。

今まで大事にしていたものが大事じゃなくなり、
今までどうでもいいと思っていたものが大事だったと気付く。

それを象徴しているのが「天の岩戸開き」です。

歪んだ男性性、女性性に共通することとして、ずっと、

「特別な自分にならないといけない」

と思っている、というのがあります。

だから、Let it goの歌にあるように、

「かぜが 心にささやくの
このままじゃダメなんだと」

って思うのです。

(このままの自分じゃダメだ、特別な何かが欲しい！)

そして、

「とまどい 傷付き
誰にも 打ち明けずに
悩んでいたけれど」

氷の城を作り、派手なドレスを着るから、

もう私は自由よ、何でもできる

輝ける自分になれる、自分を好きになれる、

ありのままの自分でいられる

だから自分を信じることができる！！

ってなるわけです。

全然、ありのままちゃうやん！って感じですよ。

でも、天の岩戸開きは、そこからひっくり返るのです。

ずっと

「特別な自分（魔法をかけて美しくなった自分）」

にならないと！って思っていたけど、

岩戸が開き、長い世が開けた時、
氷の城は溶け、美しいドレスも消えてしまいます。

"魔法が解けた・・・"

なのに、本当の意味での「ありのままの自分」が
こんなにも輝いている。

特別な自分にならなくていい、

「普通の自分で良かったんだ」

と気付くのです。

平成から令和というのは、

「岩戸開きである」

とずっと伝えてきました。

平成の「平」は、
分解すると、一八十（イワト）です。

これって、非常に深い数字だなと思います。

ちなみに、コロナは、

コロナ（ $5 + 6 + 7$ ） = 0 1 8（レイワ）

です。

そして、平成の終わりから、令和元年になった時、
何が起こるのか??

令和元年（1年） = 0 1 8 1

です。

平成が「1 8 1 0（イワト）」だったので、
ひっくり返すと、

0 1 8 1（令和元年）

になるのです。

まさに、岩戸が開いた時、

「世界はひっくり返っている」

のです。

魔法によって、男神、女神になるんじゃないんです。

「魔法を解く」から、男神、女神になれるのです。

特別な人間になろうとしなくて良いのです。

普通でいい。

普通の人間だけど、
そんな人たちが集まって、
世界を変えるのです。

そう言えば、ちよくちよく、

「こんな（ダメな）私が、伊勢に参加してもいいのでしょうか？」

というメールを頂きます。

今回の伊勢は、そういう人こそ参加して欲しいなと思います。

だって、それって、

「魔法がかかって、美しいドレスを着て、変身すれば、
一緒に行けるのに・・・」

って言っているのと同じです。

そんなもの必要無かったのです。

シンデレラは、魔法が解ける時に、
王子様の元から逃げて行きましたが、
あんなことしなくて良かったと思うんですよね。

魔法が解けて、ボロボロの服に戻って、

「これが本当の私なの。」

って、笑顔で見せたら良かったのです。

その時、

「どんな服を着てようと、あなたは素敵だ。」

と言ってくれる王子様なら、ホンモノです。

「うわっ、なんだこの薄汚い女は！」

って言う王子様なら、ビンタしてやりましょう。

2020年は、

「魔法が解ける年」

です。

コロナによって、多くの人が自粛させられ、
何もできず、自分と向き合わなければいけなくなりました。

そこで、家に閉じこもって、
魔法のおばあさんが来るのをただ待つのではなく、

「こんな私"だからこそ"、良いんだ」

と思える人たちが、世界を変えて行ける。

そう信じています。

心の炎を灯し、今こそ、氷の城を溶かしましょう！

さて、最後に、

1つメールを紹介して終わります。

====ここから====

新田さん、こんにちは、菊地です！

いよいよ来週本番ということで、

それまでに

自分の状態をいつ神様にお見せしても恥ずかしくないような、
清らかな姿で参拝ができれば良いなと思っています。

新田さんからのメールで

「家を神社にする」

ということを教えてくださいました。

それを聞いてから

僕は家を、主に普段掃除しないような場所を重点的に
掃除するようにしています。

それをし始めてから、

いろいろなテーマがやってきているように感じていて

苦しい1週間もあれば

一気に反転して「幸せだなあ〜」って思える時間がふえたりと

新田さんがメールで言っていた、

「テーマがやってくる」

「神様と悪魔は同時にやってくる」

ということが起きているように思います。

（言われたとおりのことが起きていてホント凄いなあ

と思う反面、「まあでも、当たり前か。」とも思っている自分がいて

なんか、そこに自分の成長を感じます。（ありがとうございます!））

それで、

僕が今勤めている会社があるのですが

入社する前に、

ちょっと人影に隠れられるようなところにいて

「今日も一日、〇〇（会社名）を通し、

天命を全うできるような、
そんな生き方、関わり方、働き方をさせて下さい」

と、祈るという習慣を行うようにしています。

それをしていたら、だんだん、

「会社も神社にしたい！」

って思うようになってきて、
自ら気になる場所を掃除するようになり
ゴミを拾ったりして
神社のような空間作りを、会社にも持ち込みました。
(綺麗になったあとがめっちゃすっきりします！)

そこから会社での自分の意識がとても変わりました。

職場の普段話さない人に
なぜか急に話しかけたくなって、

会話が弾み、人が集まって場が和んだり、
とても働きやすいなあと思えたり、

その瞬間、なんか、本当に幸せだなあ…って思いました。笑

こんな風にできたのも、
新田さん及び、ゆにわのスタッフの皆さんのおかげです。

ありがとうございます。

あ、それと、僕は今まで、
何かしていないと落ち着かない性格だったのですが
それも最近は「まあ、別に大丈夫でしょ」
って思うようになったのも大きな変化です。

こないだ休日に朝寝坊してしまったんですけど
なんか全然気にならなかったです。笑

トイレで大をしてお尻を拭いたときに
誤って手についてしまったときも、

全然気にならなかったです。

小学生の頃、
授業中にガヤガヤしているのを見計らっておならをしたら、
その時にかぎって音がやみ、
僕の放屁が教室中にこだまして赤っ恥をかいたときも

今くらい気にならなかつたら良かったのになあって
思います。

そういうことで
当日はもっと気にならない自分を目指して(?)

自分の状態をいつ神様にお見せしても恥ずかしくないような、
清らかな姿で参拝ができれば良いなと思っています！(←笑！)

最後までお読みいただき
ありがとうございました！
====ここまで====

最近、伊勢に向けて準備をされているという報告を沢山頂きますが、
もうすでに、着実に変わってきているのを感じます。

伊勢って、行った時だけに功德が得られるわけじゃなく、
その準備をしている時から、すでに功德を少しずつもらってるんですよね。

伊勢に、

「この1週間で、こんなに変わったんです！」

というのを、見せれたらいいですね。

そのためにも、皆で、

「ありのままの自分を"許そう"」

キャンペーン、できたらなと思います！！

真っ暗な吹雪の中で、
「少しも寒くないわ！！」
って言うんじゃないくて、
あたたかい太陽のもとに行きましょう（笑）

それでは、今日はこの辺で。

ありがとうございました。

vol.19 残り 1%の魔法

こんばんは、新田です。

前は、アナ雪の話から、

「歪んだ女性像」

について解説しました。

昨日は「女性性」の話をしていましたが、
これは決して、男性も例外ではありません。

男の人の方って、

「すごい人」

って皆に思われたい、というのがあります。

「賢い人」

とか、

「何らかの能力に秀でてる」

とか、

「モテる」

とか、何らかのステータスを得て、
それを自信に変えたい！と思っています。

でも、これが行き過ぎると、どうなるか？？

「何らかのステータスや、才能が無いと、
あるいは、結果を出していないと、自分には価値がない」

と思ってしまうのです。

確かに、それが「モチベーションの1つ」にはなるし、
それによって結果を出す人や、才能を発揮する人も
世の中には沢山います。

だけど、そうやって色々な結果を出せば出すほど
どんどん苦しくなっていくのです。

そして、いつか反動が来ます。

僕も、ネットで発信を続けていくうちに、
色々な人から、

「この人は特別な人だ」

って思われるようになって、だんだん、

「自分は特別な人間でいなければいけない」

というのが強くなっていったのです。

すると、
完璧な存在を見せなければいけない、
自分の弱さとか欠点を見せてはいけない、
とか、あるいは、

だから、本来の自分を見せたら、
自分の価値が無くなるんじゃないか??

とってしまうのです。

昨日の話で言うと、
シンデレラが12時になって、
魔法が解けそうになった時、
逃げて行くのと同じです。

魔法が解けて、本当の自分を見せたら、
王子様に嫌われてしまう・・・!!

そう思ったから、シンデレラは、
逃げてしまったのです。

僕はある日、北極老人が、
こんなことを言っているのを聞いて、
衝撃だったのを覚えています。

「人の魅力とは、
その人から、お金、実績、学歴、能力、才能、
それら（99%）全てを除いて残るもの（1%）なんだ。」

これを聞いた時、まるで、
頭上に雷が落ちたようでした。

自分は、お金も、実績も、学歴も、能力も、才能も（たぶん）ある。

だけど、それら全部を除いた残り1%だけ、

無い（気がする）・・・！！

って思ったからです。

99%の部分は、あらゆるものを手に入れてきたし、
そのために人の何十倍も努力してきたのに、
それら全てを除いちゃったら、何も残らないじゃないか・・・！

これが、はじめて聞いた時、
率直に感じたことです。

「99%を全部除くとか嫌だ・・・！
せめて1%くらい残してくれ・・・！！」

とか思ったこともあります（笑）

でも、その時に、ふと気付いたのです。

「あっ、今の思考って、シンデレラと一緒にだ。」

・・・と。

実はこれが、シンデレラの「もう1つの罪」とも言えると思います。

どういうことかと言うと、
シンデレラは、確かに12時に魔法が解けて、
王子様の元から去っていきました。

だけど、"なぜか"ガラスの靴だけは、
魔法が解けなかったのです。

だから王子様は、探しに来てくれたわけです。

お分り頂けたでしょうか。

僕の先ほどの思考、

「99%のうち、せめて1%だけ・・・！」

というのはまさに、

「魔法が解けたけど、1%だけ（ガラスの靴だけ）残っていて欲しい・・・！」

という思考と同じだったのです。

その1%が残っているから、
王子様は（かわいそうな自分を）探しに来てくれて、

王子様と結婚し、
再び美しいドレスを着て、
今までいじめていた継母やお義姉さんたちを、

「キィー！！悔しいい！！」

と言わせて、見返してやるのです。

シンデレラを読むと、
こういうストーリーがインストールされてしまうのです。

本当に、罪な作品です（笑）

99%の全てを捨てた時、残った1%。

ここに、本当の魅力があります。

この1%の自分と向き合った時、

男神、女神

が目覚めるのです。

「自分の、こんなところが嫌い」

とか、

「自分は、過去こうだったから・・・」

とか、そんなものは全て、
どうでもいい99%の中にあるもので、
「本質」ではありません。

でも、だからと言って、
その99%を無くす必要もありません。

それも、自分の一部だからです。

なので、

「こんなところが嫌い！」

っていう部分があるのであれば、
まずそれは自分の本質じゃないという前提で、

「だけど、それを消さなくて良くて、
それはそれで、置いておいたら良い」

のです。

前回、

「自分を"許そう"キャンペーン」

という話をしましたが、

今回のテーマである「瀬織津姫（セオリツヒメ）」は、
まさに、罪悪感を消してくれる神様、
自分の嫌な部分を許し、受け入れてくれる神様です。

「こんな自分が嫌だ！（許せない！）」

って思う部分があるなら、
それを許してみましょう。

むしろ、

「こんなに嫌いな自分なのに、それでも許した！」

ってのは、実はすごいことなんですよ。

そして、それを伊勢に持って行って、
報告したら良いのです。

残り1週間、そんな時間にできたら良いですね！

これは、僕らも同じです。

僕も、自分の中の、

「こんなところが許せない！」

って部分を、この1週間かけて
許していこうと思います（笑）

それでは、今日はこの辺で。

ありがとうございました。

vol.20 2020年にまた会おう

こんばんは、新田です。

昨日は、初のLiveを行いました、
最大900名以上の方が参加していて、
深夜0時を過ぎても700名近い方が聞いて下さっていました。

もうLiveは見れないようになっているのですが、
昨日こんな話をしました。

実は、今回のセミナーは、
僕が「念願」だったものでもあります。

というのも、今回のテーマが、

「Siriusの女神」

だからです。
(伊勢神宮の本当の女神であり、本当の太陽です。)

僕がはじめて伊勢に行ったのが2015年。

この時のテーマも同じだったので、
非常に思い出深いんですね。

ちょうどこの時、僕は、
人生で一番と言っていいくらい、
精神的に疲弊してました(笑)

昨日の話で言えば、
僕は、お金も、学歴も、色んな能力も、
一般的に多くの方が憧れるものを
全部手に入れてきたのに、

そのどれもに"興味が持てなかった"のです。

何を手に入れても、心が全く満たされない。

でも、

「自分はまだまだだ」

「もっと頑張らないと・・・」

という気持ちだけはあったのです。

常に自分を追い込んできたので、

これでもまだ、やらなきゃいけないのか・・・

じゃあ、今までの人生、何だったんだろう・・・？

そんなことを思ってたんですね。

そんな中での参拝・・・。

でも、これが凄かったんです。

歩いているうちに、
だんだん頭がぼわ～っとしてきて、
まるで別世界にトリップしたかのような感じでした。

そんな状態で本殿に到着するのですが、
そこで、僕が感じたことを一言で表すなら、

「一目惚れ」

でした。

・・・って言っても、

何かが見えたわけではないんです。

(見えてたら怖いでしょね。笑)

でも、確かにそこに、

「Siriusの女神の空気」

が降りていて、神々しい姿を感じたのです。

すごく涼やかで、だけどあたたかい。

自分の心の中のネガティブな感情や、
99%のどうでもいいものを全て洗い流してくれて、
1%のありのままの自分と
まっすぐに向き合ってもらっているような
そんな気持ちになれたのです。

「なんて、美しいんだ・・・！！！」

そう思いました。

そして、こんなことを言っていたのです。

こんな素晴らしい時間を過ごせたこと、
こんな幸せな気分にならせてもらったこと、
一生忘れません。

これから、苦しいことがあったり、辛い時が来ても、
必ずこの瞬間のことを思い出します。

もっと自分のことを好きになります。

もっと熱く生きます。

来年、もう一度また会いに来ます。

その時までには、もっと成長しています。

もっと多くの仲間を連れてきます。

そんなことを、言っていました。

そして、その日から、
明らかに感覚が変わりました。

ぽわ〜っと胸のあたりがあったかくなって、
ふと道を歩いてて、

「ああ、なんか幸せだなあ」

って呟いたんです。

自分で言って、驚きました。

別に何かあったわけでもなく、
あの日のことを思い返すだけで
「幸せだ」って思えたのです。

普通、恋をすると、盲目的になり、
その人のことしか考えられなくなり、
会ってる時は幸せだけど、会ってない時は不安になり、
だんだん仕事も手につかなくなったりします。

だけど、

「神様への恋」

って、こんなにもあたたかい気持ちになり、
仕事のやる気も湧いてきて、
自分のことが好きになれるんだって思えたのです。

「もし、今日死んだとしても、

生まれ変わって、また会いに行きます。
次に会う時まで、恥じない生き方をします。」

そんな気持ちで、日々過ごしていました。

昨日も、ビジネスで億を稼ぐような人がいっぱい出てましたが、
皆、この数年で、大きく変わってるんです。

以前メルマガで紹介した栗田くんなんかは、
数日の合宿だけで、価値観が激変してますからね。

「金と女が全て！！」

って言ってた人が、

「出会う女性を幸せにできる男を増やしたい！」

に変わったんです。

こういうのって、理屈じゃないと思うんですよね。

何で変わったか？！

というか、

何でそんな荒んだ価値観だったのか？？って言うと、

「もっと良い価値観に触れたことがなかったから」

なんです。

言葉で

「皆を幸せにしたいんです！！」

って言うことは簡単です。

でも、実際、そんなこと言ってる多くの人って、
どうせ裏では腹黒いこと考えてるんでしょ??

って思ってたわけです。

でも、北極老人みたいに、

「神様を驚かせたい」

「神様の世界を変えないと、人間の世界なんて変わらない」

って本気で信じて、
その道をずっと貫いてきたような人と出会うと、
自分の価値観なんて簡単にぶっ壊れますよ。

ああ、小さい世界しか見てなかったなあって思って、

「よしっ、変わろう」

って思えます。

今まで、どんなに悪いこと沢山してきたって、
どれだけ自分のこと嫌いだって思ってたって、
関係無いんです。

「ただ、出会っていただけ」

なのです。

僕はあの日、今まで感じたことのない圧倒的な空気をはじめて感じて、
人生が激変しました。

それまで何度も伊勢神宮には行ったことあるのに、
皆で行くとこんなにも変わるのか、って
思い知らされました。

普段、どれだけ悪いこと考えてて、
皆から奪ってやろうって思ってたって、
胸からあふれんばかりの愛念の気持ちが出てきて、

「ああ、幸せだなあ」

って思ってたら、
溢れた分くらい、誰かにあげたいって思うものです。

誰かの幸せを祈れるのは、
自分が圧倒的に幸せだからです。

逆に、自分が不幸でいいから
皆が幸せになればいいっていうのは
「自己犠牲」
なので、それは祈りではありません。

「ただ、出会っていないだけ」

と言いましたが、

でも、今まで出会わなかったことにも
きっと意味はあります。

これまで出会わずに、沢山苦しんだり、
沢山もがいたからこそ、
この瞬間に感じられるものが大きい筈です。

この「10年目」を迎える今年、
一緒に伊勢に行くメンバーは、特別な存在です。

もし、

「生まれ変わり」

があるなら、

もしかしたら前世でも、
一緒に参加してたのかもしれない。

また皆で、一緒に会いに行こう

って約束して。

僕は、連れて行きたい、
女神に会って欲しい、と思って、
日々メールを書いています。

女神、男神を感じた時、
そして、それは自分の中にもあるんだって気付いた時、
価値観は激変します。

これまで
「これが自分だ」
と思っていたものは、
沢山あるうちの1つに過ぎなかったのです。

それは全く本質ではありません。

だから、嫌いな自分がいたって良いのです。

数多くあるうちの1つのメタファーだから。

そして、本質はもっと別なところにあるから。

感じて欲しいのです。

自分は尊いんだ

生まれてきたこと

こうして出会ったこと

全てが奇跡なんだ

この瞬間に出会うことは
全て計画されてたんだ

ありがとう、ありがとう

って感謝の気持ちが湧き出て来て、

おかえり

って言われているかのようなあたたかい気持ちになって、

うん、これから何があっても
もう大丈夫だ・・・！

って、心の中に火が灯って、

皆で一緒に、夜明けを見たい。

世間がコロナで騒がれていた今年の春くらいから、
ずっとそんなことを思っていました。

ちなみに、去年は1000名で伊勢に行きましたが、
今年は昨日の時点で1000名を超えています。

10年目にふさわしい、過去最大規模の、
有史始まって以来最高の神社参拝にしましょう。

それでは、ありがとうございました。

vol.21 終局

こんばんは、新田です。

これまで20回にわたって、
伊勢に向けての様々な話をしてきました。

もともと、僕は「無神論」の人間でした。

そんな、神様とか見えない世界とか信じるより、
ビジネスの原理原則をちゃんと学んで、
しっかり行動、実践していった方が良いでしょう！
って思っていました。

もちろん、そういう自分が消えたわけではありません。

以前話したように、
自分の価値観（パラダイム）というのは
どんどん増えていくものです。

無神論の自分がいた。

それに、有神論の自分が増えた。

どっちもいるし、どっちも大事。

そんな感覚なのです。

だから、今でも、

「もし神様なんていないとしたら・・・」

ってことを考えることもあります。

でもこれは決してネガティブな感じではありません。

「神様なんて、どうせいないんだ・・・！！」

みたいな、「有神論」の自分を消すような感じではなく、

もしいたら・・・

もしいなかったら・・・

両方を考えるようにしてるのです。

無神論の自分を消す必要は無いと思っていて、

「目に見えるものだけをちゃんと見る」

ということも大事です。

「神様～」って言って、
何も行動しなかったら意味ないですからね。

でも逆に、「有神論」パラダイムを採用してみて、
それで人生良くなるんだったら、

「今だけは、信じてみよう。」

って思うようになった。

そしたら、人生が大きく変わったし、
不思議なことが沢山起こるようになったのです。

特に、ここ数年は、
信じられないような奇跡的なこと、
それこそ「天文学的な確率でしか起こらないようなこと」を
数多く経験してるので、

僕らの人知を超える大いなるものがあるって信じる自分もいた方が、

楽しい世界になるな、って思ってます。

僕は、「最高にして最上のストーリー」を作りたいと思って日々活動していますが、面白い物語は、「主人公補正」がかかります。

どんなに冴えない主人公でも、まるで導かれてるかのよう、色んな見えない力が働いて、最終的には「覚醒」するのです。

そして、どんなにピンチな状況に陥っても、なんだかんだうまくいく。

きっと、そういう見えない力が働いてるんだ……！

自分の人生も、最後は絶対良くなる！

そう信じて過ごした方が、楽なのです。

僕は、この数年、伊勢とともにあって、伊勢を中心に人生が回っていました。

どんな辛いこととか、大変なことがあっても、全部、報告に行くための「材料」だと思って過ごしています。

ぜひ、そんな感覚を、体感して欲しいなと思います。

残り数日となりました。

10年目の伊勢が、最高の参拝になりますように。

最後に、色々感想が届いていたので、読み上げさせていただきます。

====ここから====

新田様

本日もメルマガをありがとうございました。

大変素敵なお話でした！

とても温かい何かが伝わってきて、こちらの心も温かくなったとともに、涙が出そうになりました・・・。

そんな風を感じられる参拝って、あるんですね。

私もそんな素敵なお話をもてるように日々過ごしたいと思います。

またのメルマガも楽しみにしております。

もちろん返信不要でございます。

====ここまで====

僕は、あの時、本当に人生のどん底だったので、だからこそ「絶対これで人生変えよう！」って思っていました。

なので、それもあつたんだと思います。

自分がどれだけ準備してるか??

気持ちを向けているか??

によって、

それに応じて、返してくれます。

色々感じてもらえるものがあつたようで、良かったです！

====ここから====

新田さん

こんばんは。松崎です。

最近の新田さんのメルマガは、一通、一通、読むたびに少なくとも一滴は涙が流れてしまいます（笑）

暖かく、そして熱くなれるメッセージです。

今年は夫婦でリアル参拝参加させていただきます。

暖かい光を感じに行きます。

そして、あと残りわずかですが

伊勢の神様に報告できるよう

毎日毎日愛念の気持ちをもって
仕事に取り組んで参ります。

本日も熱い、熱い！メルマガありがとうございました！
静かに送信です。
====ここまで====

夫婦で参加！！

この10年目の伊勢を
夫婦で共有できるなんて
最高の1年になりましたね。

当日は一緒に盛り上げて
最高の参拝にしましょう！！

====ここから====
こんばんは、フジタです。

自分は昨日メールを送らせていただきましたが、
今回のメールはまさに自分の事が書かれているように
感じました。

メールの文章だけで、
ここまでの一体感、繋がりを生み出せる新田さん、

さすがすぎます、圧巻です。

自分の嫌な所、
多分普段は見たくないから蓋をしたり、無かったことに
していると思います。

残り期間で今までの自分をとにかく許してあげたいと
思います！

そのためにまずは自分の嫌な所、許せない所を
見尽くすくらい向き合いたいと思います。

そして伊勢参拝への特別企画の流れを
まるで次のステージに行くための加速器のように
見立てて、しっかりエネルギーを循環させていきます！

====ここまで====

いっぱい許しましょう！！

どんな自分も、全部受け入れて、
伊勢に持っていきましょう。

いよいよ今週末ですね。

長きにわたって、伊勢について沢山伝えさせて頂きました。

色んなテーマの話をしていますので、
ぜひ、バックナンバーを何度も読んでもらえたらと思います。

それでは、また！！

ありがとうございました。